

本庁共通
(表紙)

平成23年度決算に係る

定期監査
決算審査
調査
調書

平成24年8月

福祉保健部健康医療局健康政策課

目 次

| | | |
|------|----------------------------------|-------|
| 1 | 前年度指摘事項等に対する措置等 | 1 頁 |
| | (1) 指摘事項 | |
| | (2) 監査意見 | |
| | (3) 決算審査意見 | |
| 2 | 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況 | 1 頁 |
| 3 | 組織及び業務調べ | 1 頁 |
| 4 | 職員の定員、現員調べ | 1 頁 |
| 5 | 役付職員の調べ | 1 頁 |
| 6 | 主な事業に関する調べ | 2 頁 |
| 7 | 決算調書（総括表） | 2 1 頁 |
| 8 | 事業別実施状況調べ | 2 2 頁 |
| 9 | 予備費の充用調べ | 4 0 頁 |
| 10 | 繰越関係調べ | 4 1 頁 |
| | (1) 継続費遞次繰越調べ | |
| | (2) 繰越明許費調べ | |
| | (3) 事故繰越調べ | |
| 11 | 収入証紙取扱額調べ | 4 1 頁 |
| 12 | 収入事務処理状況調べ | 4 2 頁 |
| | (1) 分担金及び負担金 | |
| | (2) 使用料 | |
| | (3) 手数料 | |
| | (4) 財産収入 | |
| | (5) 寄付金 | |
| | (6) 諸収入 | |
| | (7) 現金の取扱状況 | |
| 13 | 税外収入未済額調べ | 4 4 頁 |
| 14 | 未収金回収促進のための取り組み状況調べ | 4 4 頁 |
| 15 | 税外収入不納欠損額調べ | 4 4 頁 |
| 16 | 債務負担行為の状況調べ | 4 4 頁 |
| 17 | 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ | 4 5 頁 |
| | (1) 負担金 | |
| | (2) 補助金 | |
| | (2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの） | |
| | (3) 交付金 | |
| | (4) 委託料 | |
| | (4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの） | |
| 18 | 工事請負費調べ | 5 9 頁 |
| 18-2 | 工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの） | 5 9 頁 |
| 19 | 財産に関する調べ | 6 0 頁 |
| | (1) 公有財産 | |
| | (2) 金券類の受払状況 | |
| | (3) 基金 | |
| | (4) 債権 | |
| 20 | 財産の貸付及び使用許可調べ | 6 4 頁 |
| | (1) 土地及び建物 | |
| | (2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの） | |
| 21 | 借受不動産明細調べ | 6 6 頁 |
| 22 | 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ | 6 6 頁 |
| | (1) 職員住宅 | |
| | (2) 職員駐車場 | |
| 23 | 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ | 6 6 頁 |
| 24 | 寄附物件の受納状況調べ | 6 6 頁 |
| 25 | 備品の処分状況調べ | 6 6 頁 |
| 26 | 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ | 6 6 頁 |
| 27 | 貸付金等状況調べ | 6 6 頁 |
| | (1) 総括表 | |
| | (2) 償還状況 | |
| ○ | 意見、要望等 | 6 6 頁 |

1 前年度指摘事項等に対する措置等

- (1) 指摘事項 該当なし
- (2) 監査意見 該当なし
- (3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況
該当なし

3 組織及び業務調べ

| 課名 | 係(担当)名 | 課の主な所掌事務 |
|------------|------------------|--|
| 健康医療局健康政策課 | がん・生活習慣病対策室 | (1)がん対策に関すること (2)生活習慣病の対策に関すること (3)難病に関すること |
| | 健康づくり文化創造担当 | (4)健康増進対策に関すること (5)自殺対策に関すること (6)栄養の改善及び指導に関すること |
| | 感染症・新型インフルエンザ対策室 | (7)新型インフルエンザ対策に関すること (8)感染症(結核を含む)その他の疾病の予防に関すること (9)ハンセン病に関すること |

4 職員の定員、現員調べ

| 種別 区分 | 事務職員 | | 技術職員 | | 現業職員 | | 合計 | | 備考 |
|----------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------------------|
| | 24.4.1 現在 | 23.7.1 現在 | 24.4.1 現在 | 23.7.1 現在 | 24.4.1 現在 | 23.7.1 現在 | 24.4.1 現在 | 23.7.1 現在 | |
| 定員 | 10 | 9 | 9 | 9 | 0 | 0 | 19 | 18 | |
| 現員 | (1) 12 | (0) 11 | (0) 8 | (0) 8 | (0) 0 | (0) 0 | (1) 20 | (0) 19 | ※H24：事務1(介護休暇) |
| 過不足(Δ) | 2 | 2 | Δ1 | Δ1 | 0 | 0 | 1 | 1 | ※H23：事務1(予備定数) ※事務振替1 |
| 臨時職員 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 非常勤職員 | 4 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 5 | ※事務職4名 |

5 役付職員の調べ

(平成24年8月1日現在)

| 職名 | 氏名 | 在職期間 | | 備考 |
|-------------------|--------|------|---|------------------------------|
| | | 年 | 月 | |
| 健康医療局長 | 藤井 秀樹 | 1 | 1 | 福祉保健部次長(1年0月) 医療政策監(2年3月) |
| 課長 | 大口 豊 | 2 | 4 | |
| がん・生活習慣病対策室長 | 野川 ひとみ | 1 | 1 | |
| 感染症・新型インフルエンザ対策室長 | 松本 尚美 | 1 | 4 | |
| 課長補佐 | 萬井 実 | 1 | 1 | |
| 課長補佐 | 山本 節子 | 1 | 4 | |
| 課長補佐 | 下田 耕作 | 0 | 4 | 健康政策課副主幹(4年0月) |
| 課長補佐 | 長岡 孝 | 1 | 4 | |
| 課長補佐 | 藤井 洋子 | 2 | 4 | |

6 主な事業に関する調べ

| 事業名 | 概 | 要 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|-------|------|------------------|--------|----|-------------------|------|--|-------------|------|---|-----|--------|------|-----|------------------|---------|--------|-------|-------------------|---------|--------|-------|-------------|---------|---------|-------|--|
| <p>鳥取県ワクチン接種緊急促進基金事業</p> <p>決算額 344,186千円 (財源内訳) 国庫支出金 0千円 一般財源 0千円 その他 344,186千円</p> | <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 国の交付金により新たに創設した「鳥取県ワクチン接種緊急促進基金」を活用して子宮頸がん予防（HPV）ワクチン、ヒブ（インフルエンザb型）ワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンについて、ワクチン接種緊急促進事業を行う市町村へ補助する。 (事業実施期間：平成22～24年度)</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>(1) ワクチンごとに定められた対象者について、市町村が軽減措置を行う。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区 分</th> <th style="text-align: center;">対象年齢</th> <th style="text-align: center;">接種回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子宮頸がん(HPV)予防ワクチン</td> <td style="text-align: center;">13～16歳</td> <td style="text-align: center;">3回</td> </tr> <tr> <td>ヒブ(インフルエンザb型)ワクチン</td> <td style="text-align: center;">0～4歳</td> <td>(初回接種年齢) 2ヶ月以上7ヶ月未満：4回 7ヶ月以上12ヶ月未満：3回 12ヶ月以上5歳未満：1回</td> </tr> <tr> <td>小児用肺炎球菌ワクチン</td> <td style="text-align: center;">0～4歳</td> <td>(初回接種年齢) 2ヶ月以上7ヶ月未満：4回 7ヶ月以上12ヶ月未満：3回 12ヶ月以上24ヶ月未満：2回 24ヶ月以上5歳未満：1回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 県は市町村に対し、ワクチン接種緊急促進事業及び事務費に要する経費の1/2を補助する。「鳥取県ワクチン接種緊急促進基金」の取り崩しにより支出</p> <p>(3) 補助基準額については、国が定めた算定式により算出する。 ・子宮頸がんワクチン 15,939円×0.9×延べ接種回数 ・ヒブワクチン 8,852円×0.9×延べ接種回数 ・小児用肺炎球菌ワクチン 11,267円×0.9×延べ接種回数</p> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 国交付金事業として、当初、平成23年度までの事業であったが、子宮頸がんワクチン等の定期接種化の結論が出ておらず、市町村が引き続き接種を実施できるようにするため、平成24年度まで事業が延長された。</p> <p>ウ 成 果 当助成事業によりワクチン接種が促進され、感染拡大の防止に資することとなった。</p> <p>ワクチン接種実績（H24年3月末時点：接種率は接種者数/H23年10月1日現在推計人口）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区 分</th> <th style="text-align: center;">延べ接種回数</th> <th style="text-align: center;">接種者数</th> <th style="text-align: center;">接種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子宮頸がん(HPV)予防ワクチン</td> <td style="text-align: center;">22,797回</td> <td style="text-align: center;">8,935人</td> <td style="text-align: center;">63.4%</td> </tr> <tr> <td>ヒブ(インフルエンザb型)ワクチン</td> <td style="text-align: center;">18,122回</td> <td style="text-align: center;">9,652人</td> <td style="text-align: center;">40.4%</td> </tr> <tr> <td>小児用肺炎球菌ワクチン</td> <td style="text-align: center;">21,203回</td> <td style="text-align: center;">10,815人</td> <td style="text-align: center;">41.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※H23年度分</p> <p>エ 課 題 ワクチン接種緊急促進事業を行う市町村が接種対象者、医療機関に対して必要な事項を周知できるよう、県は国、市町村と連携して取り組む必要がある。</p> | 区 分 | 対象年齢 | 接種回数 | 子宮頸がん(HPV)予防ワクチン | 13～16歳 | 3回 | ヒブ(インフルエンザb型)ワクチン | 0～4歳 | (初回接種年齢) 2ヶ月以上7ヶ月未満：4回 7ヶ月以上12ヶ月未満：3回 12ヶ月以上5歳未満：1回 | 小児用肺炎球菌ワクチン | 0～4歳 | (初回接種年齢) 2ヶ月以上7ヶ月未満：4回 7ヶ月以上12ヶ月未満：3回 12ヶ月以上24ヶ月未満：2回 24ヶ月以上5歳未満：1回 | 区 分 | 延べ接種回数 | 接種者数 | 接種率 | 子宮頸がん(HPV)予防ワクチン | 22,797回 | 8,935人 | 63.4% | ヒブ(インフルエンザb型)ワクチン | 18,122回 | 9,652人 | 40.4% | 小児用肺炎球菌ワクチン | 21,203回 | 10,815人 | 41.8% | |
| 区 分 | 対象年齢 | 接種回数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 子宮頸がん(HPV)予防ワクチン | 13～16歳 | 3回 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ヒブ(インフルエンザb型)ワクチン | 0～4歳 | (初回接種年齢) 2ヶ月以上7ヶ月未満：4回 7ヶ月以上12ヶ月未満：3回 12ヶ月以上5歳未満：1回 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 小児用肺炎球菌ワクチン | 0～4歳 | (初回接種年齢) 2ヶ月以上7ヶ月未満：4回 7ヶ月以上12ヶ月未満：3回 12ヶ月以上24ヶ月未満：2回 24ヶ月以上5歳未満：1回 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | 延べ接種回数 | 接種者数 | 接種率 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 子宮頸がん(HPV)予防ワクチン | 22,797回 | 8,935人 | 63.4% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ヒブ(インフルエンザb型)ワクチン | 18,122回 | 9,652人 | 40.4% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 小児用肺炎球菌ワクチン | 21,203回 | 10,815人 | 41.8% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 事業名 | 概要 | 要 | | | | | | | | | | | | |
|--|---|-----|-------|----|----|------|----|-----|-------|-----|---|---|---|--|
| <p>「健康づくり文化」創造事業</p> <p>決算額 12,148千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 444千円 一般財源 11,704千円 その他 0千円</p> <p>○将来ビジョン V支え合う (4)「あんしん医療体制」構築と「健康づくり文化」の創造</p> <p>○政策項目 Ⅲ暮らしに安心 ③-2 生活習慣病対策の推進</p> | <p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 県民一人ひとりが健康づくりの大切さを認識し、日常的に、地域全体で良い生活習慣を实践しようという機運を盛り上げ、世代を超えて受け継がれていく「健康づくり文化」の創造へ繋げる。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>普及啓発</p> <p>○「健康づくり文化」推進事業 「健康づくり文化」を県民に定着させるため、様々な広報・啓発活動を展開した。 ①佐々木えるざさんを「とっとり健康づくり大使」に任命 ②よしもと鳥取県住みます芸人ユウトさんとともに、様々なイベントでPR活動を展開 【主な参加イベント】 第11回SUN-IN未来ウォークなど計24イベント (うち14回はユウトさんのみで実施) ③のぼり、ポスター、フリーペーパーなど各種普及啓発媒体の作成、配布</p> <p>○禁煙推進事業 世界禁煙デー協賛事業の実施等(県機関一日禁煙デー他)</p> <p>○健康づくり応援施設(団)支援事業 「運動」「食事」「禁煙」について積極的に取組を行っている施設、団体等を「健康づくり応援施設(団)」として認定し、その取組を広く情報発信し、県民の健康づくりの環境整備を推進した。 【平成23年度末現在の状況】(単位:施設)</p> <table border="1" data-bbox="603 1025 1203 1120"> <thead> <tr> <th></th> <th>運動</th> <th>食事</th> <th>禁煙</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認定施設</td> <td>25</td> <td>118</td> <td>1,182</td> </tr> <tr> <td>認定団</td> <td>7</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>※禁煙分野のうち敷地内禁煙の施設:267施設 (平成23年度から区分を創設)</p> <p>○職員人件費(東・西部福祉保健局非常勤職員各1名) 健康づくり文化創造事業の普及啓発</p> <p>推進体制整備</p> <p>○健康づくり文化創造推進県民会議 ①健康づくり文化創造推進県民会議の開催(1回開催) 【主な構成団体】 職域:商工会連合会、連合鳥取等 専門:健康運動指導士会、医師会等 関係団体:PTA協議会、連合婦人会 学識:鳥大、鳥取短大 ②専門会議の開催 ・健康を支える食文化専門会議(1回開催) ・健康栄養専門会議(1回開催)</p> <p>○糖尿病疾病管理強化対策事業 県民が安心してかかりつけ医療機関で糖尿病の初期治療が受けられる体制の構築を図るため、鳥取県糖尿病対策推進会議において、「鳥取県・糖尿病医療連携登録医制度」の導入について検討した。</p> | | 運動 | 食事 | 禁煙 | 認定施設 | 25 | 118 | 1,182 | 認定団 | 7 | 1 | 1 | |
| | 運動 | 食事 | 禁煙 | | | | | | | | | | | |
| 認定施設 | 25 | 118 | 1,182 | | | | | | | | | | | |
| 認定団 | 7 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | |

| 事業名 | 概 | 要 |
|-----|---|---|
| | <p>イ 平成23年度実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「健康づくり文化」推進事業 「健康づくり文化」の県民への定着を目指し、“人を集める”ではなく、“人が集まる”場所でのPRに視点を換え、また、マスコミなどにも取り上げられやすい話題性のある内容となるよう工夫しながら、実施した。 ・健康づくり応援施設（団）の認定 禁煙分野のうち敷地内禁煙の区分を新たに新設し、更なる受動喫煙防止に向けた取組を行った。 ・健康づくり文化創造推進県民会議 本県が掲げる「健康づくり文化創造プラン」の中では、平成24年度を終期とした目標設定をしており、最終年度に向けて、県民会議の中で各種健康づくり施策を議論した。 ・糖尿病疾病管理強化対策事業 西部圏域が、「糖尿病予防対策協力医登録制度」を実施しており、一定の成果を出しており、同様の取組を全県で実施できないか鳥取県糖尿病対策推進会議の中で議論した。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「健康づくり文化」推進事業 「健康づくり文化」の推進事業では、鳥取県出身の著名人（ふるさと大使等）の中から、本県の健康づくりのイメージに沿った者として、佐々木えるざさんを「とっとり健康づくり大使」に任命。佐々木えるざさんに県内で開催される各種イベントやウォーキング大会に出向いていただき、健康づくりの重要性などについて普及啓発していただくことで、話題性のある取組としてマスコミに取り上げられたり、会場内の多くの人から関心を持ってえるざさんの話を聞いてもらえるなど、一定の成果が見られた。 ・健康づくり応援施設（団）の推進 新設した敷地内禁煙の施設が、267施設も認定でき、更なる受動喫煙防止に向けた取組となった。 ・健康づくり文化創造推進県民会議 本県が掲げる「健康づくり文化創造プラン」の最終評価をまとめることができた。 ・糖尿病疾病管理強化対策事業 西部圏域が実施している「糖尿病予防対策協力医登録制度」をモデルに、鳥取県・糖尿病医療連携登録医制度・要領をまとめることができ、平成24年度から実施していくこととなった。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「健康づくり文化」の創造は、一朝一夕に達成できるものではなく、県民一人ひとりの理解とそれに基づいた実践が必要である。具体的には、適度な運動とバランスの取れた適量の食事を意識した日々の健康づくりの習慣を身に付けて達成されるものであり、そのためには地道にはあるが、引き続き普及啓発を行っていき、「健康づくり文化」を県民の生活の中に浸透させていく必要がある。 ・平成24年度は、平成25年度以降の次期プランの策定に取りかかる。関係者の意見を伺いながら、本県の「健康づくり文化」を更に推し進めることができるプランづくりを行っていく必要がある。 | |

| 事業名 | 概要 | 要 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|-----------------------------|--|------------------------|---|----------------------------|---|--------|---------|--------|--------|--------|----------|--------|---------|---------|----------|--------|----------|---|---------|---------|----------|--|
| <p>ウォーキング立県とっとり事業</p> <p>決算額 11,842千円 (財源内訳) 国庫支出金 0千円 一般財源 11,842千円 その他 0千円</p> <p>○将来ビジョン V支え合う (4)「あんしん医療体制」構築と「健康づくり文化」の創造</p> <p>○政策項目 Ⅲ暮らしに安心 ⑧-2 生活習慣病対策の推進</p> | <p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 生活習慣の変化による運動不足などにより、本県でも死因の約6割を生活習慣病が占めている。そのため、生活習慣病予防の一つとして、県民の運動習慣を定着させるため、誰でも手軽に取り組める運動としてウォーキングを普及させ、県民が日常的にウォーキングに取り組む「ウォーキング立県」を目指す。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="438 504 1476 2139"> <tr> <td data-bbox="438 504 758 1108"> <p>ケータイで健康づくりウォーキング推進事業</p> </td> <td data-bbox="758 504 1476 1108"> <p>県民の日常的な運動習慣の定着を目的とし、身近にある携帯電話を使い、楽しみながらウォーキングに取り組むことができるシステムの開発を行った。</p> <p>【開発の概要】</p> <p>(1) システムの名称 鳥取県ケータイで健康づくりウォーキングシステム「とりっぽ(歩)」</p> <p>(2) 開発業務委託先 富士通株式会社鳥取支店</p> <p>(3) 開発・保守管理業務期間 平成24年1月11日～3月31日</p> <p>(4) 開発・保守管理業務経費 7,774,935円</p> <p>(5) システムの内容 あらかじめ設定されたコースやパソコン上で利用者が設定したコースに携帯電話を持って出かけ、携帯電話やスマートフォンのパケット通信によりスタート、通過点、ゴールの位置情報を送ることで、歩行距離等が記録できるシステム。</p> <p>(6) その他 市町村と連携した取組も行い、各市町村を代表するウォーキングコースを推薦してもらい、システムへのコース登録を行った。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="438 1108 758 1456"> <p>ウォーキング立県推進事業補助金</p> </td> <td data-bbox="758 1108 1476 1456"> <p>ウォーキングしやすい環境づくりのため、ウォーキング大会を新規・拡充して開催する団体や市町村にウォーキング大会の開催経費を補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規大会：補助率1/2、上限250,000円 ・拡充大会：補助率1/2、上限100,000円 <p>【交付実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規大会 湖山池一周ジオツアー(申請者：湖山池情報プラザ)など、計7件、補助額計：1,126,000円 ・拡充大会 城下町鹿野そばの花ウォークラリー(申請者：しかの里山自然塾)など計3件、補助額計：300,000円 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="438 1456 758 2139"> <p>ウォーキング立県19のまちを歩こう事業</p> </td> <td data-bbox="758 1456 1476 2139"> <p>県民がウォーキングに取り組むきっかけづくりとして、実行委員会が認定する県内のウォーキング大会に参加し、3ポイント又は5ポイント集め応募した者に認定証を進呈するとともに、年2回の締め切り日ごとに抽選で県産品を贈呈する取組を実施した。</p> <p>【実施概要】</p> <p>(1) 実施方法 関係団体代表者で構成する「ウォーキング立県19のまちを歩こう事業実行委員会」に委託して実施。(実行委員会は年2回開催。)</p> <p>(2) 実施期間 平成23年4月1日～平成24年3月31日</p> <p>(3) 認定大会 41大会</p> <p>(4) パスポート・ポイントシールの配布 パスポート 約13,000部 ポイントシール 約9,000枚</p> <p>(5) 応募・抽選状況</p> <table border="1" data-bbox="805 1960 1436 2072"> <thead> <tr> <th></th> <th>3ポイント</th> <th>5ポイント</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一次締め切り</td> <td>20(60)</td> <td>56(40)</td> <td>76(100)</td> </tr> <tr> <td>二次締め切り</td> <td>36(60)</td> <td>68(40)</td> <td>104(100)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>56(120)</td> <td>124(80)</td> <td>180(200)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※()内は当選枠 ※当選枠を超えたものについては抽選を実施</p> </td> </tr> </table> | <p>ケータイで健康づくりウォーキング推進事業</p> | <p>県民の日常的な運動習慣の定着を目的とし、身近にある携帯電話を使い、楽しみながらウォーキングに取り組むことができるシステムの開発を行った。</p> <p>【開発の概要】</p> <p>(1) システムの名称 鳥取県ケータイで健康づくりウォーキングシステム「とりっぽ(歩)」</p> <p>(2) 開発業務委託先 富士通株式会社鳥取支店</p> <p>(3) 開発・保守管理業務期間 平成24年1月11日～3月31日</p> <p>(4) 開発・保守管理業務経費 7,774,935円</p> <p>(5) システムの内容 あらかじめ設定されたコースやパソコン上で利用者が設定したコースに携帯電話を持って出かけ、携帯電話やスマートフォンのパケット通信によりスタート、通過点、ゴールの位置情報を送ることで、歩行距離等が記録できるシステム。</p> <p>(6) その他 市町村と連携した取組も行い、各市町村を代表するウォーキングコースを推薦してもらい、システムへのコース登録を行った。</p> | <p>ウォーキング立県推進事業補助金</p> | <p>ウォーキングしやすい環境づくりのため、ウォーキング大会を新規・拡充して開催する団体や市町村にウォーキング大会の開催経費を補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規大会：補助率1/2、上限250,000円 ・拡充大会：補助率1/2、上限100,000円 <p>【交付実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規大会 湖山池一周ジオツアー(申請者：湖山池情報プラザ)など、計7件、補助額計：1,126,000円 ・拡充大会 城下町鹿野そばの花ウォークラリー(申請者：しかの里山自然塾)など計3件、補助額計：300,000円 | <p>ウォーキング立県19のまちを歩こう事業</p> | <p>県民がウォーキングに取り組むきっかけづくりとして、実行委員会が認定する県内のウォーキング大会に参加し、3ポイント又は5ポイント集め応募した者に認定証を進呈するとともに、年2回の締め切り日ごとに抽選で県産品を贈呈する取組を実施した。</p> <p>【実施概要】</p> <p>(1) 実施方法 関係団体代表者で構成する「ウォーキング立県19のまちを歩こう事業実行委員会」に委託して実施。(実行委員会は年2回開催。)</p> <p>(2) 実施期間 平成23年4月1日～平成24年3月31日</p> <p>(3) 認定大会 41大会</p> <p>(4) パスポート・ポイントシールの配布 パスポート 約13,000部 ポイントシール 約9,000枚</p> <p>(5) 応募・抽選状況</p> <table border="1" data-bbox="805 1960 1436 2072"> <thead> <tr> <th></th> <th>3ポイント</th> <th>5ポイント</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一次締め切り</td> <td>20(60)</td> <td>56(40)</td> <td>76(100)</td> </tr> <tr> <td>二次締め切り</td> <td>36(60)</td> <td>68(40)</td> <td>104(100)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>56(120)</td> <td>124(80)</td> <td>180(200)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※()内は当選枠 ※当選枠を超えたものについては抽選を実施</p> | | 3ポイント | 5ポイント | 計 | 一次締め切り | 20(60) | 56(40) | 76(100) | 二次締め切り | 36(60) | 68(40) | 104(100) | 計 | 56(120) | 124(80) | 180(200) | |
| <p>ケータイで健康づくりウォーキング推進事業</p> | <p>県民の日常的な運動習慣の定着を目的とし、身近にある携帯電話を使い、楽しみながらウォーキングに取り組むことができるシステムの開発を行った。</p> <p>【開発の概要】</p> <p>(1) システムの名称 鳥取県ケータイで健康づくりウォーキングシステム「とりっぽ(歩)」</p> <p>(2) 開発業務委託先 富士通株式会社鳥取支店</p> <p>(3) 開発・保守管理業務期間 平成24年1月11日～3月31日</p> <p>(4) 開発・保守管理業務経費 7,774,935円</p> <p>(5) システムの内容 あらかじめ設定されたコースやパソコン上で利用者が設定したコースに携帯電話を持って出かけ、携帯電話やスマートフォンのパケット通信によりスタート、通過点、ゴールの位置情報を送ることで、歩行距離等が記録できるシステム。</p> <p>(6) その他 市町村と連携した取組も行い、各市町村を代表するウォーキングコースを推薦してもらい、システムへのコース登録を行った。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>ウォーキング立県推進事業補助金</p> | <p>ウォーキングしやすい環境づくりのため、ウォーキング大会を新規・拡充して開催する団体や市町村にウォーキング大会の開催経費を補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規大会：補助率1/2、上限250,000円 ・拡充大会：補助率1/2、上限100,000円 <p>【交付実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規大会 湖山池一周ジオツアー(申請者：湖山池情報プラザ)など、計7件、補助額計：1,126,000円 ・拡充大会 城下町鹿野そばの花ウォークラリー(申請者：しかの里山自然塾)など計3件、補助額計：300,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>ウォーキング立県19のまちを歩こう事業</p> | <p>県民がウォーキングに取り組むきっかけづくりとして、実行委員会が認定する県内のウォーキング大会に参加し、3ポイント又は5ポイント集め応募した者に認定証を進呈するとともに、年2回の締め切り日ごとに抽選で県産品を贈呈する取組を実施した。</p> <p>【実施概要】</p> <p>(1) 実施方法 関係団体代表者で構成する「ウォーキング立県19のまちを歩こう事業実行委員会」に委託して実施。(実行委員会は年2回開催。)</p> <p>(2) 実施期間 平成23年4月1日～平成24年3月31日</p> <p>(3) 認定大会 41大会</p> <p>(4) パスポート・ポイントシールの配布 パスポート 約13,000部 ポイントシール 約9,000枚</p> <p>(5) 応募・抽選状況</p> <table border="1" data-bbox="805 1960 1436 2072"> <thead> <tr> <th></th> <th>3ポイント</th> <th>5ポイント</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一次締め切り</td> <td>20(60)</td> <td>56(40)</td> <td>76(100)</td> </tr> <tr> <td>二次締め切り</td> <td>36(60)</td> <td>68(40)</td> <td>104(100)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>56(120)</td> <td>124(80)</td> <td>180(200)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※()内は当選枠 ※当選枠を超えたものについては抽選を実施</p> | | 3ポイント | 5ポイント | 計 | 一次締め切り | 20(60) | 56(40) | 76(100) | 二次締め切り | 36(60) | 68(40) | 104(100) | 計 | 56(120) | 124(80) | 180(200) | | | | | | | |
| | 3ポイント | 5ポイント | 計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一次締め切り | 20(60) | 56(40) | 76(100) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 二次締め切り | 36(60) | 68(40) | 104(100) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 56(120) | 124(80) | 180(200) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 事業名 | 概 | 要 |
|-----|--|---|
| | <p>イ 平成23年度実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケータイで健康づくりウォーキング推進事業 平成22年度までは、ウォーキング大会に参加してもらうことを主眼に置いたウォーキング施策を展開していたが、大会に参加するだけでなく日常的にウォーキング取り組んでもらうことが重要であることから、平成23年度は、通年の事業に加え、日々、楽しみながらウォーキングができる仕組みづくりとして、鳥取県ケータイで健康づくりウォーキングシステム「とりっぽ(歩)」の開発を行った。 開発に当たっては、できるだけ使いやすいシステムとなるよう、市町村を始めとする関係機関からも幅広く意見を伺った。 ・ウォーキング立県19のまちを歩こう事業 平成22年度は、応募のためには、5ポイント(5大会の参加)が必要であったが、普段歩いていない人でも、ウォーキング大会に参加してもらいやすい仕組みづくりとして、3ポイントの応募枠も設けた。 また、認定大会を増やしていくため、春先の大会も認定大会としてもらえるよう、年度当初から早めに認定申請の依頼を行うなど努めた。 ・ウォーキング立県推進事業補助金 平成22年度は、ウォーキングの全県的な普及に取り組む団体にウォーキング大会の開催経費を市町村経由で補助するといった間接補助金であったが、せっかくウォーキング大会を開催したいという団体があっても、市町村が予算を補正で対応してくれないと補助できないといった問題点があった。そのため、開催団体に直接補助できる仕組みに改善した。 また、ウォーキング大会の増加、参加者の増加に繋げるため、新規又は拡充して開催することも補助の要件とした。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケータイで健康づくりウォーキング推進事業 関係機関から幅広く意見を伺った結果、当初はQRコードを読み取ることで位置確認を行う仕組みとしていたが、GPS等の機能により位置確認を行う仕組みとするなど、当初の計画から改良を加え、よりよいものに仕上げることができた。 ・ウォーキング立県19のまちを歩こう事業 大会主催者に事業の周知が図られ、認定大会として登録のあった大会は、全部で41大会となり、平成22年度の29大会から大幅に増えた。 また、事業実施が2年目となり、県民に事業が広く周知されるようになった。その結果、多くの大会で、パスポート持参者が見られるようになり、応募状況も平成22年度の54名から180名へと飛躍的に増えた。 ・ウォーキング立県推進事業補助金 平成22年度に補助金の活用を行った団体は2団体であったが、直接補助金に変えたことで手続きが容易になり、平成23年度は10団体に増え、ウォーキング大会の増加に繋がった。 また、新規大会として本補助金を活用したものは7大会であるが、これには、ウォーキング立県19のまちを歩こう事業の認定大会としての開催がない、智頭町、若桜町、日吉津村での開催分も含まれ、平成22年度に続き、県内19市町村全てでウォーキング大会が開催されるという結果に繋がった。 <p>エ 課題</p> <p>平成22年度に続き、平成23年度も県内全市町村でウォーキング大会が開催されたほか、19のまちを歩こう事業が県民に広く周知されてきているなど、県民にウォーキング大会に参加してもらえる仕組みは整いつつある。しかしながら、県民の健康づくりの習慣を浸透させていくためには、息の長い継続した取組が重要であり、平成24年度以降も地道に事業に取り組んでいくことが必要である。 また、大会に参加するだけでなく日常的にウォーキングに取り組んでもらうことが重要であることから、平成23年度は、鳥取県ケータイで健康づくりウォーキングシステム「とりっぽ(歩)」の開発を行った。 本システムは、完成させることが目的でなく、システムを利用してもらい、日常的にウォーキングに取り組む者を増やしていくことが目的である。そのため、平成24年度以降の取組がむしろ重要であり、今後は、システム利用者の増加、継続した利用といったことに重点を置き、システムの周知や、長く楽しんでもらえる仕組みづくりなどに取り組んでいくことが必要である。</p> | |

| 事業名 | 概要 | | | | | | | | |
|---|---|---------|--|---------------|--|-----------|--|----------|---|
| <p>自殺対策緊急強化事業</p> <p>決算額 46,632千円 (財源内訳) 国庫支出金 307千円 一般財源 1,424千円 その他 44,901千円</p> <p>○将来ビジョン V互いに認め、支え合う (4) あんしん医療体制の構築と健康づくり文化</p> <p>○政策項目 Ⅲ 暮らしに安心</p> | <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 自殺者数が平成10年から連続して3万人を超える中、現下の厳しい経済情勢を踏まえ、追い込まれた人のセーフティネットとして、地域の自殺対策を強化する必要があることから、県民一人ひとりが心の健康に関する正しい知識を理解し、自殺を未然に防止するとともに、自死遺族支援に取り組むため、関係機関と連携し、総合的かつ効果的な自殺対策を推進する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="363 622 507 1055">相談窓口の整備</td> <td data-bbox="507 622 1465 1055"> <ul style="list-style-type: none"> ●心の健康と暮らしの法律相談会 弁護士会、司法書士会、ハローワーク等の協力で図書館等を会場に相談会を開催した。 回数：16回 延べ相談人数：48人 ●鳥取いのちの電話支援事業 広報活動事業、相談員の確保事業、資質向上のための研修事業、事務所設置事業に助成。 ●いのちの電話通話料無料化支援 毎月20日、30日及び自殺予防週間の含まれる9月における通話料無料化事業に助成。対象経費は、通話料（フリーアクセス回線）、無料回線の広報にかかる経費。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1055 507 1339">特色ある自殺予防対策の推進</td> <td data-bbox="507 1055 1465 1339"> <ul style="list-style-type: none"> ●「眠れてますか？睡眠キャンペーン」など各圏域で開催する研修会 各圏域の実情に沿った研修会を実施した。 東部：H24.2.26 参加155人 中部：H23.6.4及びH2312.6 参加延べ218人 西部：H23.8.1 参加133人 ●自殺対策人形劇派遣事業 市町村等で開催される講演会等に派遣した。 派遣回数：3回 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1339 507 1816">精神医療体制の充実</td> <td data-bbox="507 1339 1465 1816"> <ul style="list-style-type: none"> ●かかりつけ医と精神科医との連携会議 1回 (H23.8.11) かかりつけ医と精神科医との連携マニュアルの更なる活用に向けた検討 県内のうつ病診療機関一覧のとりまとめ、かかりつけ医と精神科医の連携に関するアンケートの実施 ●医療従事者向けうつ病対策研修会 受講者181名 内容：うつ病患者の支援方法や薬剤の処方等 ●かかりつけ医心の健康対応力向上研修 うつ病対応力向上研修 修了者96名：東部60名、中部11名、西部25名 思春期精神疾患対応力向上研修 修了者12名 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1816 507 2101">自死遺族へのケア</td> <td data-bbox="507 1816 1465 2101"> <ul style="list-style-type: none"> ●自死遺族の集いの開催 精神保健福祉センター主催で2地域（鳥取市、米子市）で各6回開催した。 延べ参加者数：鳥取市開催18人 米子市開催：13人 ●自死遺族自助グループへの支援 自死遺族自助グループ「コスモスの会」へ活動費や人材養成に係る経費等に助成を行った。 </td> </tr> </table> | 相談窓口の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ●心の健康と暮らしの法律相談会 弁護士会、司法書士会、ハローワーク等の協力で図書館等を会場に相談会を開催した。 回数：16回 延べ相談人数：48人 ●鳥取いのちの電話支援事業 広報活動事業、相談員の確保事業、資質向上のための研修事業、事務所設置事業に助成。 ●いのちの電話通話料無料化支援 毎月20日、30日及び自殺予防週間の含まれる9月における通話料無料化事業に助成。対象経費は、通話料（フリーアクセス回線）、無料回線の広報にかかる経費。 | 特色ある自殺予防対策の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ●「眠れてますか？睡眠キャンペーン」など各圏域で開催する研修会 各圏域の実情に沿った研修会を実施した。 東部：H24.2.26 参加155人 中部：H23.6.4及びH2312.6 参加延べ218人 西部：H23.8.1 参加133人 ●自殺対策人形劇派遣事業 市町村等で開催される講演会等に派遣した。 派遣回数：3回 | 精神医療体制の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ●かかりつけ医と精神科医との連携会議 1回 (H23.8.11) かかりつけ医と精神科医との連携マニュアルの更なる活用に向けた検討 県内のうつ病診療機関一覧のとりまとめ、かかりつけ医と精神科医の連携に関するアンケートの実施 ●医療従事者向けうつ病対策研修会 受講者181名 内容：うつ病患者の支援方法や薬剤の処方等 ●かかりつけ医心の健康対応力向上研修 うつ病対応力向上研修 修了者96名：東部60名、中部11名、西部25名 思春期精神疾患対応力向上研修 修了者12名 | 自死遺族へのケア | <ul style="list-style-type: none"> ●自死遺族の集いの開催 精神保健福祉センター主催で2地域（鳥取市、米子市）で各6回開催した。 延べ参加者数：鳥取市開催18人 米子市開催：13人 ●自死遺族自助グループへの支援 自死遺族自助グループ「コスモスの会」へ活動費や人材養成に係る経費等に助成を行った。 |
| 相談窓口の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ●心の健康と暮らしの法律相談会 弁護士会、司法書士会、ハローワーク等の協力で図書館等を会場に相談会を開催した。 回数：16回 延べ相談人数：48人 ●鳥取いのちの電話支援事業 広報活動事業、相談員の確保事業、資質向上のための研修事業、事務所設置事業に助成。 ●いのちの電話通話料無料化支援 毎月20日、30日及び自殺予防週間の含まれる9月における通話料無料化事業に助成。対象経費は、通話料（フリーアクセス回線）、無料回線の広報にかかる経費。 | | | | | | | | |
| 特色ある自殺予防対策の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ●「眠れてますか？睡眠キャンペーン」など各圏域で開催する研修会 各圏域の実情に沿った研修会を実施した。 東部：H24.2.26 参加155人 中部：H23.6.4及びH2312.6 参加延べ218人 西部：H23.8.1 参加133人 ●自殺対策人形劇派遣事業 市町村等で開催される講演会等に派遣した。 派遣回数：3回 | | | | | | | | |
| 精神医療体制の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ●かかりつけ医と精神科医との連携会議 1回 (H23.8.11) かかりつけ医と精神科医との連携マニュアルの更なる活用に向けた検討 県内のうつ病診療機関一覧のとりまとめ、かかりつけ医と精神科医の連携に関するアンケートの実施 ●医療従事者向けうつ病対策研修会 受講者181名 内容：うつ病患者の支援方法や薬剤の処方等 ●かかりつけ医心の健康対応力向上研修 うつ病対応力向上研修 修了者96名：東部60名、中部11名、西部25名 思春期精神疾患対応力向上研修 修了者12名 | | | | | | | | |
| 自死遺族へのケア | <ul style="list-style-type: none"> ●自死遺族の集いの開催 精神保健福祉センター主催で2地域（鳥取市、米子市）で各6回開催した。 延べ参加者数：鳥取市開催18人 米子市開催：13人 ●自死遺族自助グループへの支援 自死遺族自助グループ「コスモスの会」へ活動費や人材養成に係る経費等に助成を行った。 | | | | | | | | |

| 事業名 | 概要 |
|-----|--|
| | <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・眠れてますか？睡眠キャンペーンのキャラクター「スーミン」を作成し、啓発物などに活用している。また、19市町村のご当地スーミンもデザインし、各市町村の啓発において活用し、身近なものとして少しずつ浸透しつつある。 ・漫画の活用をリーフレット等に使用して啓発することで、幅広い世代への正しい知識の普及に役立った。 ・ゲートキーパー養成研修では、多くの方の受講があった。 ・県内のうつ病診療医療機関のとりまとめをし、公開することで、医療機関に早期につなげる機会をふやした。(29機関) ・市町村においても積極的に自殺対策の取組を実施している。 ・自殺者数については、平成22年178人、平成23年166人と減少している(鳥取県警察統計)。 <p>エ 課題</p> <p>本県における平成23年自殺者数は166人(鳥取県警察統計)で前年と比較し減少しているが、引き続き自殺対策施策を進めていく必要がある。</p> <p>若者世代、働き世代、高齢者など世代別の対策も考慮しながら推進していく必要がある。</p> <p>息の長い対策を講じていくために、より人材養成に重点を置いていく必要がある。</p> <p>自死遺族支援においては、自死遺族の自助グループが自立しつつあるところだが、支援を継続する必要がある。</p> |

| 事業名 | 概要 | | | | | | | | |
|---|---|--------------------------|---|----------------------|---|---------------------|---|-----------------|---|
| <p>「食のみやこととり～食育プラン～」推進事業</p> <p>決算額 3,774千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 0千円 一般財源 3,774千円 その他 0千円</p> <p>○将来ビジョン V 支え合う (4)「安心医療体制」構築と「健康づくり文化」の創造 VI 育む (2-4) 家庭・地域の教育力を確立し、地域社会を支える「人財」を「地域循環型」教育の推進</p> <p>○政策項目 II 人権、福祉、環境先進県チーム 020 メタボリック症候群防止対策、ガン診療体制の充実など、県民の健康を支える地域づくりを推進し、生活習慣病による死亡率の全国水準を目標とした減少へ努力</p> | <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 全ての県民が健全な心とからだを育み、いきいきとした豊かな暮らしを実感するため、「食のみやこととり～食育プラン～(20年4月作成)」に基づき、食育の推進を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="419 589 1444 1944"> <tr> <td data-bbox="419 589 598 981"> <p>幼児のクッキング活動指導者育成事業</p> </td> <td data-bbox="598 589 1444 981"> <p>子どもの頃からの体験活動を重視した食育を推進するため、幼児を対象にしたクッキング活動指導の手引きを作成し、指導者研修会を開催した。</p> <p>指導者研修会(3回延べ参加者143名)</p> <p>説明「体験型食育活動の推進について」 講演「子供の発達と発育-5～6歳児の発達過程から食を考える-」 演習「クッキング活動指導の手引きを活用して」 グループワーク「クッキング活動指導の手引きを活用するための意見交換」</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="419 981 598 1305"> <p>アイデア健康食生活募集事業</p> </td> <td data-bbox="598 981 1444 1305"> <p>朝食や野菜摂取について成人に啓発するため、朝でも簡単に調理できる野菜料理のレシピを県民の皆様から募集し、審査の上20点を表彰した。</p> <p>また、表彰作品を利用して、啓発用のレシピカード、レシピ集を作成した。</p> <p>なお、レシピの募集や審査、啓発にあたっては、食品販売店等を中心に15の民間企業・団体の協力を得て実施した。</p> <p>応募数 123点</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="419 1305 598 1507"> <p>外食栄養成分表示拡大事業</p> </td> <td data-bbox="598 1305 1444 1507"> <p>栄養成分表示を実施する飲食店を増やすため、飲食店を訪問して栄養価計算を行い、店内に掲示するよう働きかけた。</p> <p>飲食店訪問 885軒 内、栄養価計算を実施したのは91軒。 内、エネルギー等を掲示したのは86軒。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="419 1507 598 1944"> <p>食育実践セミナー</p> </td> <td data-bbox="598 1507 1444 1944"> <p>食育実践者間の情報共有のために、講演会や実践事例報告会を開催した。(延べ参加者282名)</p> <p>○東部 講演「食物アレルギーについて」 事例発表 保育園の取組、学校給食の取組</p> <p>○中部 講演「人と未来につながる食育」 事例発表 保育所の取組 食文化の伝承活動</p> <p>○西部 講演「食べることは生きること～五感で学ぶ食育を～」 事例発表 保育所の取組</p> </td> </tr> </table> | <p>幼児のクッキング活動指導者育成事業</p> | <p>子どもの頃からの体験活動を重視した食育を推進するため、幼児を対象にしたクッキング活動指導の手引きを作成し、指導者研修会を開催した。</p> <p>指導者研修会(3回延べ参加者143名)</p> <p>説明「体験型食育活動の推進について」 講演「子供の発達と発育-5～6歳児の発達過程から食を考える-」 演習「クッキング活動指導の手引きを活用して」 グループワーク「クッキング活動指導の手引きを活用するための意見交換」</p> | <p>アイデア健康食生活募集事業</p> | <p>朝食や野菜摂取について成人に啓発するため、朝でも簡単に調理できる野菜料理のレシピを県民の皆様から募集し、審査の上20点を表彰した。</p> <p>また、表彰作品を利用して、啓発用のレシピカード、レシピ集を作成した。</p> <p>なお、レシピの募集や審査、啓発にあたっては、食品販売店等を中心に15の民間企業・団体の協力を得て実施した。</p> <p>応募数 123点</p> | <p>外食栄養成分表示拡大事業</p> | <p>栄養成分表示を実施する飲食店を増やすため、飲食店を訪問して栄養価計算を行い、店内に掲示するよう働きかけた。</p> <p>飲食店訪問 885軒 内、栄養価計算を実施したのは91軒。 内、エネルギー等を掲示したのは86軒。</p> | <p>食育実践セミナー</p> | <p>食育実践者間の情報共有のために、講演会や実践事例報告会を開催した。(延べ参加者282名)</p> <p>○東部 講演「食物アレルギーについて」 事例発表 保育園の取組、学校給食の取組</p> <p>○中部 講演「人と未来につながる食育」 事例発表 保育所の取組 食文化の伝承活動</p> <p>○西部 講演「食べることは生きること～五感で学ぶ食育を～」 事例発表 保育所の取組</p> |
| <p>幼児のクッキング活動指導者育成事業</p> | <p>子どもの頃からの体験活動を重視した食育を推進するため、幼児を対象にしたクッキング活動指導の手引きを作成し、指導者研修会を開催した。</p> <p>指導者研修会(3回延べ参加者143名)</p> <p>説明「体験型食育活動の推進について」 講演「子供の発達と発育-5～6歳児の発達過程から食を考える-」 演習「クッキング活動指導の手引きを活用して」 グループワーク「クッキング活動指導の手引きを活用するための意見交換」</p> | | | | | | | | |
| <p>アイデア健康食生活募集事業</p> | <p>朝食や野菜摂取について成人に啓発するため、朝でも簡単に調理できる野菜料理のレシピを県民の皆様から募集し、審査の上20点を表彰した。</p> <p>また、表彰作品を利用して、啓発用のレシピカード、レシピ集を作成した。</p> <p>なお、レシピの募集や審査、啓発にあたっては、食品販売店等を中心に15の民間企業・団体の協力を得て実施した。</p> <p>応募数 123点</p> | | | | | | | | |
| <p>外食栄養成分表示拡大事業</p> | <p>栄養成分表示を実施する飲食店を増やすため、飲食店を訪問して栄養価計算を行い、店内に掲示するよう働きかけた。</p> <p>飲食店訪問 885軒 内、栄養価計算を実施したのは91軒。 内、エネルギー等を掲示したのは86軒。</p> | | | | | | | | |
| <p>食育実践セミナー</p> | <p>食育実践者間の情報共有のために、講演会や実践事例報告会を開催した。(延べ参加者282名)</p> <p>○東部 講演「食物アレルギーについて」 事例発表 保育園の取組、学校給食の取組</p> <p>○中部 講演「人と未来につながる食育」 事例発表 保育所の取組 食文化の伝承活動</p> <p>○西部 講演「食べることは生きること～五感で学ぶ食育を～」 事例発表 保育所の取組</p> | | | | | | | | |

| 事業名 | 概要 | | |
|---|--|------------|--|
| Ⅲ教育文化振興・子育て支援チーム100食農教育・食育など、食と健康等に関する学習機会の充実 | <table border="1" data-bbox="406 297 1437 1178"> <tr> <td data-bbox="406 297 587 1178"> 食育レポート活動事業 </td> <td data-bbox="587 297 1437 1178"> <p>(1) 食育活動の現場を訪問し、取材レポートをホームページや広報誌で情報発信を行った。</p> <p>取材件数 54件 広報誌「食育通信」、食育活動事例集を発行</p> <p>(2) 県内で行われている食育活動を幅広く把握し、これまでの取組効果や課題を探るために、食育実践団体等に対してアンケート調査を行った。</p> <p>対象 約1,500件 教育機関、児童福祉施設、地域の団体、飲食店、食品関係事業者等</p> <p>調査結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内の食育活動は過去に比べて増加。 ・ 7割以上の団体等で食育活動が行われており、継続意欲が高い。 ・ 8割以上の団体等では食育に取り組むことで県民の意識や行動に変化を感じている。 ・ 県に望む支援内容としては、 <ol style="list-style-type: none"> ①食育に関する情報提供、 ②教材等の提供、 ③活動への財政的支援、 ④先進事例の紹介等であった。 </td> </tr> </table> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>食育プランの評価年を平成24年度に控え、22年度に関係者の意見を踏まえて取組の方向性を整理した上で、23年度の事業を実施した。</p> <p>【食育推進のための県の取組の方向性】</p> <p>子どもの頃からの体験活動を重視した食育の推進</p> <p>食育プランに掲げる目標の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 朝食欠食率の減少 ・ 楽しく食べる子どもを増やす ・ 栄養成分表示を実施する飲食店の増加 等 <p>関係者の連携体制づくりと実践活動の促進</p> <p>県内の食育活動の評価と情報発信</p> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児のクッキング活動指導者育成事業 <p>研修会参加者からは、保育や子どもの発達過程における食育の位置づけが理解できた、指導の手引きを活用したクッキングを実践できそう、との声を聞く事ができた。</p> <p>子どもへの接し方、声かけの方法などを、指導場面に応じてより具体的に学べる構成にしたため、実際の指導場面をイメージしやすかったと考える。</p> | 食育レポート活動事業 | <p>(1) 食育活動の現場を訪問し、取材レポートをホームページや広報誌で情報発信を行った。</p> <p>取材件数 54件 広報誌「食育通信」、食育活動事例集を発行</p> <p>(2) 県内で行われている食育活動を幅広く把握し、これまでの取組効果や課題を探るために、食育実践団体等に対してアンケート調査を行った。</p> <p>対象 約1,500件 教育機関、児童福祉施設、地域の団体、飲食店、食品関係事業者等</p> <p>調査結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内の食育活動は過去に比べて増加。 ・ 7割以上の団体等で食育活動が行われており、継続意欲が高い。 ・ 8割以上の団体等では食育に取り組むことで県民の意識や行動に変化を感じている。 ・ 県に望む支援内容としては、 <ol style="list-style-type: none"> ①食育に関する情報提供、 ②教材等の提供、 ③活動への財政的支援、 ④先進事例の紹介等であった。 |
| 食育レポート活動事業 | <p>(1) 食育活動の現場を訪問し、取材レポートをホームページや広報誌で情報発信を行った。</p> <p>取材件数 54件 広報誌「食育通信」、食育活動事例集を発行</p> <p>(2) 県内で行われている食育活動を幅広く把握し、これまでの取組効果や課題を探るために、食育実践団体等に対してアンケート調査を行った。</p> <p>対象 約1,500件 教育機関、児童福祉施設、地域の団体、飲食店、食品関係事業者等</p> <p>調査結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内の食育活動は過去に比べて増加。 ・ 7割以上の団体等で食育活動が行われており、継続意欲が高い。 ・ 8割以上の団体等では食育に取り組むことで県民の意識や行動に変化を感じている。 ・ 県に望む支援内容としては、 <ol style="list-style-type: none"> ①食育に関する情報提供、 ②教材等の提供、 ③活動への財政的支援、 ④先進事例の紹介等であった。 | | |

| 事業名 | 概要 |
|-----|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・アイデア健康食生活募集事業 食に無関心な方への啓発に食品売場を利用して欲しい、この事業への協力をきっかけに食育にも取り組みたいと言われる企業があり、今後の連携に繋がる事業となった。 ・外食栄養成分表示拡大事業 新たに86件の飲食店で栄養成分表示を店内に掲示できたことで、健康づくり応援施設（食事）認定件数が大幅に増加し118件（23年度末時点）となった。 ・食育実践セミナー セミナー参加者からは、具体的な事例発表が参考になったとの声が多くあり、セミナーで学んだ事例を、今後の活動の参考にしてもらうことができる。 また、関係者相互の連携を図るためには、集まる場・交流の場をつくる、情報共有、幅広い関係者の参加を促すなどが必要である、との感想が聞かれた。 ・食育レポート活動事業 食育通信を読んだ方から、県内でこんなに多くの食育活動があることを初めて知った、各所での工夫が参考になったという感想が寄せられ、食育活動の様子を広く伝えることができた。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内の食育実践団体等からは、活動事例の紹介、情報交換会や研修会の開催、指導用教材の充実・提供を望む声があり、これらの地域の要請に応え、県内の食育活動の継続を支援するためにも、今後も継続して取り組んでいくことが必要である。 |

| 事業名 | 概 | 要 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------------|---|--|--|--------|--------|-------------|------------------------------------|--|--------------------------------|------------|------------|------------|------------|------------|--|--|--|------------|--|--|
| がん対策推進事業 | 1 がん診療拠点病院機能強化事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 決算額 | ア 目的及び事業の実施状況 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 58,447千円 | (ア) 目的 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (財源内訳) | 鳥取県の平成21年度のがん死亡者数は、全死亡者数の29.1%を占めており、昭和57年以来、死因の第1位である。がん診療の中心的役割を担う「地域がん診療連携拠点病院」の機能強化を目的とした補助金を交付し、地域のがん診療連携を促進するとともに、質の高いがん医療の提供体制の確立を図った。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | (イ) 事業の実施状況 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 27,913千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 30,534千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 0千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○将来ビジョン | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| V 支え合う | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (4)「あんしん医療体制」構築と「健康づくり文化」の創造 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○政策項目 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| Ⅲ 暮らしに安心 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>医療機関名</th> <th>事業費</th> <th>補助金額</th> <th>補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県立中央病院</td> <td>26,448,813</td> <td>22,000,000</td> <td rowspan="3">10/10 (国1/2, 県1/2)</td> </tr> <tr> <td>県立厚生病院</td> <td>10,007,433</td> <td>11,515,000</td> </tr> <tr> <td>鳥取市立病院</td> <td>22,882,323</td> <td>22,000,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>59,338,569</td> <td>55,515,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | 医療機関名 | 事業費 | 補助金額 | 補助率 | 県立中央病院 | 26,448,813 | 22,000,000 | 10/10 (国1/2, 県1/2) | 県立厚生病院 | 10,007,433 | 11,515,000 | 鳥取市立病院 | 22,882,323 | 22,000,000 | 計 | 59,338,569 | 55,515,000 | | |
| 医療機関名 | 事業費 | 補助金額 | 補助率 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 県立中央病院 | 26,448,813 | 22,000,000 | 10/10 (国1/2, 県1/2) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 県立厚生病院 | 10,007,433 | 11,515,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 鳥取市立病院 | 22,882,323 | 22,000,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 59,338,569 | 55,515,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>県立中央病院</th> <th>県立厚生病院</th> <th>鳥取市立病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>がん医療従事者研修事業</td> <td>・緩和ケア研修 15人 ・がん診療研修4回 延べ290人</td> <td>・緩和ケア研修 計3日、延べ140人 ・がん診療研修6回 延べ406人</td> <td>・緩和ケア研修 15人 ・がん診療研修会 64人</td> </tr> <tr> <td>院内がん登録促進事業</td> <td>・登録件数 827件</td> <td>・登録件数 596件</td> <td>・登録件数 629件</td> </tr> <tr> <td>がん相談支援事業</td> <td>・相談件数 電話 703件 面談 2,908件 ・セカンドオピニオン紹介 23件</td> <td>・相談件数 電話 195件 面談 790件 ・セカンドオピニオン紹介 13件</td> <td>・相談件数 電話 210件 面談 1,154件 ・セカンドオピニオン紹介 15件</td> </tr> </tbody> </table> | 区分 | 県立中央病院 | 県立厚生病院 | 鳥取市立病院 | がん医療従事者研修事業 | ・緩和ケア研修 15人 ・がん診療研修4回 延べ290人 | ・緩和ケア研修 計3日、延べ140人 ・がん診療研修6回 延べ406人 | ・緩和ケア研修 15人 ・がん診療研修会 64人 | 院内がん登録促進事業 | ・登録件数 827件 | ・登録件数 596件 | ・登録件数 629件 | がん相談支援事業 | ・相談件数 電話 703件 面談 2,908件 ・セカンドオピニオン紹介 23件 | ・相談件数 電話 195件 面談 790件 ・セカンドオピニオン紹介 13件 | ・相談件数 電話 210件 面談 1,154件 ・セカンドオピニオン紹介 15件 | | | |
| 区分 | 県立中央病院 | 県立厚生病院 | 鳥取市立病院 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| がん医療従事者研修事業 | ・緩和ケア研修 15人 ・がん診療研修4回 延べ290人 | ・緩和ケア研修 計3日、延べ140人 ・がん診療研修6回 延べ406人 | ・緩和ケア研修 15人 ・がん診療研修会 64人 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 院内がん登録促進事業 | ・登録件数 827件 | ・登録件数 596件 | ・登録件数 629件 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| がん相談支援事業 | ・相談件数 電話 703件 面談 2,908件 ・セカンドオピニオン紹介 23件 | ・相談件数 電話 195件 面談 790件 ・セカンドオピニオン紹介 13件 | ・相談件数 電話 210件 面談 1,154件 ・セカンドオピニオン紹介 15件 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし。(平成21年に補助限度額を増額 13,000千円→22,000千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ウ 成果 がん医療に従事する医師等の資質向上のための研修をはじめ、がん罹患率や治療における正確なデータを把握するための院内がん登録、がん患者や家族等に対する相談支援やセカンドオピニオン医師の紹介等、がん診療拠点病院としての機能を強化した。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | エ 課題 各医療圏のがん診療の拠点として、その他医療機関への助言等が可能となるよう拠点病院機能の更なる向上が必要である。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 2. 鳥取県がん対策推進県民会議 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ア 目的及び事業の実施状況 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (ア) 目的 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 県民が一丸となり、総合的ながん対策の推進及び充実に取り組む推進母体として鳥取県がん対策推進県民会議を設置し、本県のがんに係る現状、課題及び対策について協議するとともに、がん検診受診啓発を始め、がん対策を推進する県民運動に取り組む。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (イ) 事業の実施状況 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 日時：第1回 平成23年 8月 9日 (木) 第2回 平成23年11月22日 (火) 第3回 平成24年 3月29日 (木) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 場所：とりぎん文化会館(第3会議室)または鳥取県健康会館(県医師会館) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 委員：鳥取県医師会、鳥取大学、がん診療拠点病院、緩和ケア診療機関、患者会、薬剤師会、看護協会、診療放射線技師会、市町村、学校教育関係、報道機関、日本対がん協会鳥取県支部代表、県等の代表者 29人(副知事 議長) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 概要：本県のがん対策の現状について情報共有、課題協議を行い、県の施策への提案検討を行った。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 事業名 | 概要 | | | | | | |
|---------------|---|------------|---|---------------|--|---------------|---|
| | <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>ウ 成果</p> <p>鳥取県がん対策推進条例の制定を受け、本県のがん対策に係る普及啓発、予防、早期発見・早期治療、医療水準の向上、患者・家族支援等について総合的に推進する体制により、施策を実施している。</p> <p>エ 課題</p> <p>具体的な取組に関して、県民会議に参画している各種組織の積極的な取組や連携については、今後、各事業等を通じて促進する必要がある。</p> <p>3 がん検診受診率向上プロジェクト2011</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>平成20年4月に策定した「鳥取県がん対策推進計画」において定めた全体目標を達成するため、総合的かつ計画的にがん対策を推進する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="383 891 1513 1630"> <tr> <td data-bbox="383 891 598 1115">休日がん検診支援事業</td> <td data-bbox="598 891 1513 1115"> <p>県民が休日にごがん検診を受診できる機会を増やすため、市町村が休日にごがん検診車を使用する場合に必要な検診車休日割増費用の一部を支援した。</p> <p>補助市町村数：17 補助検診車数：121（延べ台数）</p> <p>補助率：2/3（国1/3, 県1/3）</p> <p>限度額：がん検診車1日1台あたり 50,000円</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="383 1115 598 1444">女性のがん検診普及啓発事業</td> <td data-bbox="598 1115 1513 1444"> <p>女性のがん予防、早期発見・早期治療を図ることを目的として全国的な活動となっているピンクリボン運動の一環として、乳がん患者団体と協力して啓発イベントを開催した。</p> <p>■YONAGOピンクリボンフェスタ2011～知ろう乳がん 守ろう命～</p> <p>日時：平成23年6月19日（日）</p> <p>会場：イオン日吉津店</p> <p>主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳がんマンモグラフィーワンコイン検診 ・展示及び相談（医師による相談、パネル展示等） </td> </tr> <tr> <td data-bbox="383 1444 598 1630">市町村がん検診知事表彰事業</td> <td data-bbox="598 1444 1513 1630"> <p>がん検診の受診率に優れ、又は受診率向上に向けて創意工夫を凝らした取組みを積極的に進めた市町村を表彰することにより、優良事例を紹介するとともに、がん検診受診の喚起を図る。</p> <p>総合部門 1市町村 優良取組部門 1市町村</p> <p>平成23年9月6日 鳥取県がん征圧大会で表彰</p> </td> </tr> </table> | 休日がん検診支援事業 | <p>県民が休日にごがん検診を受診できる機会を増やすため、市町村が休日にごがん検診車を使用する場合に必要な検診車休日割増費用の一部を支援した。</p> <p>補助市町村数：17 補助検診車数：121（延べ台数）</p> <p>補助率：2/3（国1/3, 県1/3）</p> <p>限度額：がん検診車1日1台あたり 50,000円</p> | 女性のがん検診普及啓発事業 | <p>女性のがん予防、早期発見・早期治療を図ることを目的として全国的な活動となっているピンクリボン運動の一環として、乳がん患者団体と協力して啓発イベントを開催した。</p> <p>■YONAGOピンクリボンフェスタ2011～知ろう乳がん 守ろう命～</p> <p>日時：平成23年6月19日（日）</p> <p>会場：イオン日吉津店</p> <p>主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳がんマンモグラフィーワンコイン検診 ・展示及び相談（医師による相談、パネル展示等） | 市町村がん検診知事表彰事業 | <p>がん検診の受診率に優れ、又は受診率向上に向けて創意工夫を凝らした取組みを積極的に進めた市町村を表彰することにより、優良事例を紹介するとともに、がん検診受診の喚起を図る。</p> <p>総合部門 1市町村 優良取組部門 1市町村</p> <p>平成23年9月6日 鳥取県がん征圧大会で表彰</p> |
| 休日がん検診支援事業 | <p>県民が休日にごがん検診を受診できる機会を増やすため、市町村が休日にごがん検診車を使用する場合に必要な検診車休日割増費用の一部を支援した。</p> <p>補助市町村数：17 補助検診車数：121（延べ台数）</p> <p>補助率：2/3（国1/3, 県1/3）</p> <p>限度額：がん検診車1日1台あたり 50,000円</p> | | | | | | |
| 女性のがん検診普及啓発事業 | <p>女性のがん予防、早期発見・早期治療を図ることを目的として全国的な活動となっているピンクリボン運動の一環として、乳がん患者団体と協力して啓発イベントを開催した。</p> <p>■YONAGOピンクリボンフェスタ2011～知ろう乳がん 守ろう命～</p> <p>日時：平成23年6月19日（日）</p> <p>会場：イオン日吉津店</p> <p>主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳がんマンモグラフィーワンコイン検診 ・展示及び相談（医師による相談、パネル展示等） | | | | | | |
| 市町村がん検診知事表彰事業 | <p>がん検診の受診率に優れ、又は受診率向上に向けて創意工夫を凝らした取組みを積極的に進めた市町村を表彰することにより、優良事例を紹介するとともに、がん検診受診の喚起を図る。</p> <p>総合部門 1市町村 優良取組部門 1市町村</p> <p>平成23年9月6日 鳥取県がん征圧大会で表彰</p> | | | | | | |
| | <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん対策推進強化事業と一体的に実施 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん対策推進強化事業の効果に記載 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん対策推進強化事業の課題に記載 | | | | | | |

| 事業名 | 概要 | | | | |
|------------|--|----|------|------------|--|
| | <p>4 がん患者団体活動促進支援事業</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 がん患者やその家族にとって、同じ体験をした者からのアドバイスや情報交換は精神面で大きな支えとなることから、当事者同士の支え合い活動であるピアサポート活動の拡大を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>■がん患者ピアサポート研修会 がん患者やその家族にとって、がん体験者からのアドバイスや情報交換は、精神面で大きな支えとなることから、がん経験者によるピアサポート活動を支援する研修会を実施する。 日時：平成23年10月22日（土） 会場：新日本海新聞社中部本社ホール 講師：NPOぴあサポートわかば会理事長 寺田佐代子氏 内容：ピアサポート活動の心得等について講義、ディスカッション、ロールプレイ 参加者：8団体 20人</p> <p>■がん患者サロン等リーダー情報交換会 がん患者サロン及びがん患者団体の活動の活性化、相互の情報交換及び交流の機会を作る。 日時：平成23年7月20日（水） 会場：ホテルセントパレス倉吉 参加者：7団体 13人</p> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 ・当事者主体の活動を促すため、当事者の意見を聞きながら情報交換会や研修会の開催方法を企画して実施した。</p> <p>ウ 成果 ・年内5カ所のがん診療連携拠点病院すべてにがん患者サロンが開所した。</p> <p>エ 課題 ・患者団体同士の交流が成熟するよう、引き続き支援していく必要がある。</p> <p>5 緩和ケア研修事業</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 県内の緩和ケア提供体制の充実を図るため、がん診療に携わる医師を対象とした緩和ケア研修を実施した。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="363 1496 1487 1668"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>実施状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緩和ケア基本教育研修</td> <td>・厚生労働省の定めた指針に準拠した研修を実施するため研修プログラムの検討及び研修スタッフの選定等を行った。 ※研修会はがん診療連携拠点病院で実施 修了者数： 35人（医師）</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果 緩和ケア基本教育研修により研修受講者に緩和ケアの考え方、実践手法について理解を深めていただくことができた。</p> <p>エ 課題 受講者数は平成21年度の50人から159人に増加したが勤務医に偏っている。緩和ケアが地域医療にも浸透するためには、開業医が受講しやすい研修開催日を設定するなどの工夫が必要。</p> | 区分 | 実施状況 | 緩和ケア基本教育研修 | ・厚生労働省の定めた指針に準拠した研修を実施するため研修プログラムの検討及び研修スタッフの選定等を行った。 ※研修会はがん診療連携拠点病院で実施 修了者数： 35人（医師） |
| 区分 | 実施状況 | | | | |
| 緩和ケア基本教育研修 | ・厚生労働省の定めた指針に準拠した研修を実施するため研修プログラムの検討及び研修スタッフの選定等を行った。 ※研修会はがん診療連携拠点病院で実施 修了者数： 35人（医師） | | | | |

| 事業名 | 概要 |
|-----|---|
| | <p>6 がん専門医療従事者育成支援事業</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 がん診療連携拠点病院が、医師以外のがん専門医療従事者を育成する際に必要となる費用の一部を負担することにより、がん医療の質の向上を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 拠点病院が、がん専門医療従事者を研修に派遣するのに必要な経費（受講料、旅費、宿泊費等）を負担した。</p> <p>(1) 研修者数 3名（看護師、薬剤師、放射線技師）</p> <p>(2) 研修内容（研修先）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皮膚・排泄ケア看護分野（日本看護協会看護研修学校） ・がん薬物療法認定薬剤師、がん専門薬剤師（鳥取大学医学部附属病院 等） ・検診マンモグラフィ撮影診療放射線技師（結核予防会結核研修所） <p>(3) 研修期間 概ね6ヶ月</p> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 補助対象とする研修の種類を拡大した</p> <p>ウ 成果 がん診療に従事する方が専門研修を受講し、診療に当たっての考え方や実践手法を学んでいただいたことで、がん医療の質の向上が図れた。</p> <p>エ 課題 特になし。</p> |

| 事業名 | 概要 | 要 | | | | |
|---|--|---------------------|--|------------------|---|--|
| <p>がん対策推進強化事業</p> <p>決算額 29,212千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 10,156千円 一般財源 11,185千円 その他 7,871千円</p> <p>○将来ビジョン V 支え合う (4)「あんしん医療体制」構築と「健康づくり文化」の創造</p> <p>○政策項目 Ⅲ 暮らしに安心</p> | <p>1 地域でがんを考える協議会</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 県福祉保健局が中心となり、各地域（県東部、中部、西部）の医師会、医療関係者、市町村、企業等と連携し、地域に密着したがん対策の推進について協議を行った。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 東部＝東部圏域がん対策推進会議 平成24年2月24日 テーマ：がん検診受診者数増加に向けて各機関でできること 中部＝胃がん死亡ゼロのまち中部プロジェクト事業で開催 (5月、2月) 西部＝西部圏域がん対策推進会議 平成23年10月6日 テーマ：がん検診受診に関する現状と課題 平成24年2月16日 テーマ：がん検診受診率向上を中心に協議</p> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 新規事業</p> <p>ウ 成果 圏域ごとに、市町村と福祉保健局が協力してがん対策事業に取り組む体制が整った。</p> <p>エ 課題 圏域ごとの課題検討や協働した取り組みの実践はこれから充実させる必要がある。</p> <p>2 がん対策普及啓発</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 平成22年6月に『鳥取県がん対策推進条例』が制定されたのを契機に、がんについての正しい知識の普及及びがん検診の受診啓発を強化する。</p> <p>(イ) 実施状況</p> <table border="1" data-bbox="368 1128 1487 2148"> <tr> <td data-bbox="368 1128 576 1653"> <p>がんと向き合うフォーラム</p> </td> <td data-bbox="576 1128 1487 1653"> <p>がん経験者やがん患者遺族、また、緩和ケア専門医による生の声を通じて、がんの予防期、闘病期などそれぞれのステージにおける正しい知識の普及を目的にしたフォーラムを開催。</p> <p>■がんと向き合うフォーラム～がん患者からのメッセージ～ 日時：平成23年11月19日（土） 会場：県民ふれあい会館ホール 主な内容 基調講演「がんと向き合う」 講師：東京大学医学部附属病院放射線科准教授 中川恵一氏 がん患者の会 ひまわりの会によるミニステージ 特別対談「がん患者からのメッセージ」 アドバイザー：[]氏 パネリスト：[]氏(患者の立場)、[]氏(家族の立場) 参加者：約300名</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="368 1653 576 2148"> <p>地域密着型啓発事業</p> </td> <td data-bbox="576 1653 1487 2148"> <p>各総合事務所福祉保健局が中心となり、圏域ごとにがん検診啓発イベント等を活用して啓発を行った。</p> <p>■がんを知る展 日時：平成23年6月3～5日 会場：イオン鳥取北店 主な内容：アフラックと共催映像により、体験、展示の各コーナー設置</p> <p>■鳥取ピンクリボンフェスタ 日時：平成23年11月20日 会場：イオン鳥取北店 主な内容：放射線技師会等実行委員主催に協力してパネル展示等実施</p> <p>■胃がん死亡ゼロ推進キャンペーン 日時：平成23年9月7～9日 会場：中部圏域各市町村</p> </td> </tr> </table> | <p>がんと向き合うフォーラム</p> | <p>がん経験者やがん患者遺族、また、緩和ケア専門医による生の声を通じて、がんの予防期、闘病期などそれぞれのステージにおける正しい知識の普及を目的にしたフォーラムを開催。</p> <p>■がんと向き合うフォーラム～がん患者からのメッセージ～ 日時：平成23年11月19日（土） 会場：県民ふれあい会館ホール 主な内容 基調講演「がんと向き合う」 講師：東京大学医学部附属病院放射線科准教授 中川恵一氏 がん患者の会 ひまわりの会によるミニステージ 特別対談「がん患者からのメッセージ」 アドバイザー：[]氏 パネリスト：[]氏(患者の立場)、[]氏(家族の立場) 参加者：約300名</p> | <p>地域密着型啓発事業</p> | <p>各総合事務所福祉保健局が中心となり、圏域ごとにがん検診啓発イベント等を活用して啓発を行った。</p> <p>■がんを知る展 日時：平成23年6月3～5日 会場：イオン鳥取北店 主な内容：アフラックと共催映像により、体験、展示の各コーナー設置</p> <p>■鳥取ピンクリボンフェスタ 日時：平成23年11月20日 会場：イオン鳥取北店 主な内容：放射線技師会等実行委員主催に協力してパネル展示等実施</p> <p>■胃がん死亡ゼロ推進キャンペーン 日時：平成23年9月7～9日 会場：中部圏域各市町村</p> | |
| <p>がんと向き合うフォーラム</p> | <p>がん経験者やがん患者遺族、また、緩和ケア専門医による生の声を通じて、がんの予防期、闘病期などそれぞれのステージにおける正しい知識の普及を目的にしたフォーラムを開催。</p> <p>■がんと向き合うフォーラム～がん患者からのメッセージ～ 日時：平成23年11月19日（土） 会場：県民ふれあい会館ホール 主な内容 基調講演「がんと向き合う」 講師：東京大学医学部附属病院放射線科准教授 中川恵一氏 がん患者の会 ひまわりの会によるミニステージ 特別対談「がん患者からのメッセージ」 アドバイザー：[]氏 パネリスト：[]氏(患者の立場)、[]氏(家族の立場) 参加者：約300名</p> | | | | | |
| <p>地域密着型啓発事業</p> | <p>各総合事務所福祉保健局が中心となり、圏域ごとにがん検診啓発イベント等を活用して啓発を行った。</p> <p>■がんを知る展 日時：平成23年6月3～5日 会場：イオン鳥取北店 主な内容：アフラックと共催映像により、体験、展示の各コーナー設置</p> <p>■鳥取ピンクリボンフェスタ 日時：平成23年11月20日 会場：イオン鳥取北店 主な内容：放射線技師会等実行委員主催に協力してパネル展示等実施</p> <p>■胃がん死亡ゼロ推進キャンペーン 日時：平成23年9月7～9日 会場：中部圏域各市町村</p> | | | | | |

| 事業名 | 概 | 要 | | | | | | | | | | |
|---|-----------------|---|------|-----------------|-------|------|--------|------------|----|-------|-----|-----|
| | | <p>主な内容：市町村と協働し、チラシの配布</p> <p>■がん検診受診率向上キャンペーン 日時：平成23年11月13日 会場：イオン日吉津店</p> <p>主な内容：NPOプレイブサークルと共催により、クイズ、大腸トンネル、パネル展示等実施</p> <p>■がん征圧月間キャンペーン 日時：平成23年9月2日 会場：東部・中部・西部の大型ショッピングセンター</p> <p>主な内容：医師会、対がん協会と協働してがん検診啓発チラシの配布</p> | | | | | | | | | | |
| 鳥取県がん検診推進企業アクション | | <p>がん対策の推進に協力していただける企業をパートナー企業として認定し、企業と連携してがん対策の推進に取り組むほか、企業トップを対象としたがんセミナーを開催した。</p> <p>認定開始 平成23年11月</p> <table border="1" data-bbox="606 761 1228 840"> <tr> <td>認定企業</td> <td>東部</td> <td>中部</td> <td>西部</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>(H23年度末現在)</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>103</td> <td>143</td> </tr> </table> <p>トップセミナー 東部 1カ所 西部 1カ所</p> | 認定企業 | 東部 | 中部 | 西部 | 合計 | (H23年度末現在) | 20 | 20 | 103 | 143 |
| 認定企業 | 東部 | 中部 | 西部 | 合計 | | | | | | | | |
| (H23年度末現在) | 20 | 20 | 103 | 143 | | | | | | | | |
| がん検診受診率向上総合啓発事業 | | <p>がん検診キャンペーン月間である10月に、さまざまな媒体による一体的ながん検診受診率向上啓発を行った。</p> <p>■テレビ・ラジオCM ・本県独自CMを作成 ・民法TV3局から180本放送。ラジオ民法2局120本。</p> <p>■新聞折り込み広告 日本海新聞に折り込み 平成23年10月16日</p> <p>■トイレットペーパーによる啓発 ・本県独自のがん検診啓発トイレットペーパー制作 ・4,000個制作 ・公共施設に設置、協力企業への配布、県イベントでの配布</p> <p>■新聞広告 平成23年10月10日付日本海新聞 全5段サイズのがん検診啓発広告</p> | | | | | | | | | | |
| 出張がん予防教室事業 | | <p>子どもの頃からがんに対する正しい知識を習得し、がんになりにくい生活習慣やがん検診年齢になったら定期的ながん検診を受診する習慣を身につけるためのがん予防教育を行う事業。学校や事業所に講師を派遣したり、県下統一の教材を作成し、提供した。</p> <table border="1" data-bbox="638 1523 1404 1635"> <tr> <td>教材作成</td> <td>小学校高学年・中学生用、一般用</td> <td>各 1万部</td> </tr> <tr> <td>教室実績</td> <td>事業所 8回</td> <td>276人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>学校 1回</td> <td>19人</td> </tr> </table> | 教材作成 | 小学校高学年・中学生用、一般用 | 各 1万部 | 教室実績 | 事業所 8回 | 276人 | | 学校 1回 | 19人 | |
| 教材作成 | 小学校高学年・中学生用、一般用 | 各 1万部 | | | | | | | | | | |
| 教室実績 | 事業所 8回 | 276人 | | | | | | | | | | |
| | 学校 1回 | 19人 | | | | | | | | | | |
| がん経験談冊子作成事業 | | <p>県内のがん経験者及びその家族から体験に基づいたメッセージを募集し、経験談の小冊子を作成し、イベント等で配布した。</p> <p>応募数：がん経験者19人 23作品 掲載数：テーマ1「がんになったあなたへ」6作品 テーマ2「がん検診を受けていないあなたへ」6作品 作成数：2万部（A5版 20ページ）</p> | | | | | | | | | | |
| <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>新規事業</p> <p>ウ 成果</p> <p>がん対策推進事業のがん検診受診率向上プロジェクト2011と併せて、圏域ごとに地域密着型の啓発を行うことにより、行政、各種団体が一体となって啓発を行う気運が高まって来た。</p> <p>エ 課題</p> <p>県民が正しい知識を習得し、検診受診が習慣化するには、普及啓発を継続して実施する必要がある。</p> | | | | | | | | | | | | |

| 事業名 | 概 | 要 |
|-----|--|---|
| | <p>3 大腸がん検診特別推進事業</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 大腸がん検診キットを郵送等で送付することにより検診受診手続きの簡便化を図り、併せて大腸がんに関する正しい知識の普及を行うことにより、受診率の向上を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 実施市町村 5カ所</p> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 平成22年度から鳥取県独自に開始した当該事業対象は40歳、60歳、又は40歳以上の特定年齢の者に限定していたが、国が平成23年度から同じ補助事業を開始したことから、国の対象とする「働く世代」と連動し、50歳代のうち、国補助対象とならない全ての方を補助対象とした。</p> <p>ウ 成果 平成22年度に比し、対象者が50歳代のみ限定されたことから、市町村はかえって利用がしにくくなり、実施市町村が7市町村から減少した。</p> <p>エ 課題 市町村が利用しやすい対象の設定に変更が必要。</p> <p>4 禁煙治療費助成事業</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 禁煙治療で保険適用の対象となるには、プリンクマン指数(1日の喫煙本数×喫煙年数)が200以上という要件があるため、若年者等は保険適用の対象外となる場合が多く、治療開始の阻害要因となっている。鳥取県内に住所を有する禁煙治療希望者のうち、治療費保険適用外となる者に保険適用相当額(7割)を支援する制度を創設した。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 ・治療費助成 4件(禁煙が成功したことの医師の証明書を添付して申請) ・啓発チラシ 12,000枚作成、配布</p> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 新規事業</p> <p>ウ 成果 喫煙開始間もない若年者にとって早期に禁煙を支援できる制度となった。</p> <p>エ 課題 禁煙を希望する者や学生に対する制度の啓発が必要。</p> <p>5 がん専門医資格取得支援事業</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 県内病院が、医師の資格取得の際に必要な費用の一部を負担することにより、がん医療の質の向上を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 県内病院が、医師が新規資を格取するのに必要な経費(受験料、旅費)を負担した。</p> <p>(1) 取得者数 8名</p> <p>(2) 取得資格内容 消化器内視鏡専門医、がん治療認定医(2名)、消化器外科専門医、 検診マンモグラフィ読影認定医、肝臓専門医(2名)、外科専門医</p> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 新規事業</p> <p>ウ 成果 県内のがん医療に係る各種専門医の確保、配置が促進した。</p> <p>エ 課題 特になし。</p> <p>6 院内がん登録普及支援事業</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 県内全体のがん医療の実態把握を行うため、がん資料連携拠点病院以外のがん診療を行う主な県内の病院へ院内がん登録の拡大を図るため、体制整備経費を補助するとともに、併せて、「鳥取県院内がん登録情報センター」を設置し、県全体のがんに係る情報収集・情報発信を強化する。</p> | |

| 事業名 | 概 | 要 |
|-----|--|---|
| | <p>(イ) 事業の実施状況 院内がん登録を実施する新たな病院 5病院 院内がん登録情報センター 鳥取大学医学部附属病院に委託 従事者研修会 開催 1回</p> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 新規事業</p> <p>ウ 成果 県内全体のがん治療の約9割を実態把握できる体制が整った。</p> <p>エ 課題 院内がん登録の円滑な実施と均てん化及び情報センターの情報発信の開始。</p> | |
| | <p>7 がん先進医療に対する貸付利子補給支援</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 高額な医療費が発生する先進医療について、県民が少しでも利用しやすいよう、県が指定するがん先進医療費専用ローンを活用した場合、利子相当額を助成する制度を創設した。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 県と協定を結んだ専用ローン開設金融機関 2カ所 制度開始時期 平成23年12月 利用実績 なし</p> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 新規事業</p> <p>ウ 成果 全国の先進医療を受けたい方に受けやすい環境ができた。</p> <p>エ 課題 特になし。</p> | |
| | <p>8 がん医療情報等発信事業</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 がん治療や療養生活に役立つ身近な相談窓口などの情報をとりまとめた患者向けの冊子を作成し、医療機関に設置するなど、広く情報提供するとともに、最新の情報を県民に提供するホームページを作成した。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 事業委託先 鳥取県健康対策協議会 がん医療情報発信冊子 6万部 (A5版 32ページ) ホームページ 鳥取県健康対策協議会ホームページに情報掲載</p> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 新規単年</p> <p>ウ 成果 がん患者及びその家族にとって必要な身近な医療・療養情報を提供できた。</p> <p>エ 課題 特になし。</p> | |
| | <p>9 鳥取県地域がん登録適正化検討ワーキング</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 がん登録は、本県のがん罹患、治療等を分析する上で重要。昭和46年からの長い歴史をもつ本県のがん登録は、精度が高く、全国的にも評価されているところであるが、全国的に登録項目等の標準化が進む中、今後の本県の地域がん登録のあり方について検討する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>■第1回ワーキング 日時：平成23年 8月 1日 (月) 場所：鳥取大学医学部附属病院</p> <p>■標準化に係る国立がんセンターとの協議及び先進地視察 日時：平成24年 2月13日 (月)～14日 (火) 視察先：国立がんセンター、大阪府立病院機構大阪府立成人病センター ワーキングメンバー構成：鳥取県健康対策協議会がん登録専門委員会を構成する実務者</p> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 新規</p> <p>ウ 成果 本県の地域がん登録のあり方について方向性が定まった。</p> <p>エ 課題 特になし。</p> | |

7 決算調書
(総括表)

| 区分 | 科目(目) | 予算 | | | 現額 | | 決算額 B | 決算額の内訳 | | 翌年度 繰越額 C | 差引残額 A-B-C | 備考 |
|----|-------------------|---------------|--------------|---------------|-------------|---------------|---------------|---------------|------------|-----------------|---------------|----|
| | | 当初予算額 | 補正予算額 | 繰越費及び繰越事業費繰越額 | 予備費支出及び費用増減 | 計 A | | 本庁 | 出納機関 | | | |
| | 公衆衛生総務費 | | △ 491,000 | | 0 | 2,082,000 | 1,482,472 | 995,008 | 487,464 | | 599,528 | |
| | 結核対策費 | 35,204,000 | | | 0 | 35,204,000 | 20,118,498 | 11,922,283 | 8,196,215 | | 15,085,502 | |
| | 予防費 | 570,272,000 | 419,158,000 | | 0 | 989,430,000 | 724,641,403 | 711,312,604 | 13,328,799 | | 264,788,597 | |
| | 精神衛生費 | 10,016,000 | | | 0 | 10,016,000 | 7,827,798 | | 7,827,798 | | 2,188,202 | |
| | 特定疾患対策費 | 580,464,000 | 2,141,000 | | 0 | 582,605,000 | 573,635,911 | 566,299,595 | 7,336,316 | | 8,969,089 | |
| | 健康づくり推進費 | 125,721,000 | 41,399,000 | | △ 50,000 | 167,070,000 | 128,801,192 | 110,784,424 | 18,016,768 | | 38,268,808 | |
| | 生活習慣病予防対策費 | 501,598,000 | △ 95,336,000 | | 50,000 | 406,312,000 | 332,195,780 | 326,801,607 | 5,394,173 | | 74,116,220 | |
| | 合計 | 1,825,848,000 | 366,871,000 | | 0 | 2,192,719,000 | 1,788,703,054 | 1,728,115,521 | 60,587,533 | 0 | 404,015,946 | |
| | 行政財産使用料 | 29,000 | | | | 29,000 | 29,176 | | | | △ 176 | |
| | 衛生手数料 | 390,000 | 85,000 | | | 475,000 | 506,240 | | | | △ 31,240 | |
| | 衛生費国庫負担金 | 28,403,000 | | | | 28,403,000 | 24,671,853 | | | | 3,731,147 | |
| | 衛生費国庫補助金 | 500,424,000 | 97,170,000 | | | 597,594,000 | 630,756,924 | | | | △ 33,162,924 | |
| | 衛生費委託金 | 1,636,000 | △ 491,000 | | | 1,145,000 | 678,833 | | | | 466,167 | |
| | 同 財産貸付収入 | 14,413,000 | | | | 14,413,000 | 14,413,433 | | | | △ 433 | |
| | 上 利子及び配当金 | 700,000 | | | | 700,000 | 263,953 | | | | 436,047 | |
| | 財 自殺対策緊急強化基金繰入金 | 73,023,000 | | | | 73,023,000 | 44,857,220 | | | | 28,165,780 | |
| | 地域医療再生基金繰入金 | 50,000,000 | 61,022,000 | | | 111,022,000 | 95,423,881 | | | | 15,598,119 | |
| | 源 7777接種緊急促進基金繰入金 | 332,622,000 | 130,825,000 | | | 463,447,000 | 343,957,000 | | | | 119,490,000 | |
| | 内 雑入 | 780,000 | | | | 780,000 | 61,733,042 | | | | △ 60,953,042 | |
| | 衛生債 | 12,000,000 | | | | 12,000,000 | 12,000,000 | | | | 0 | |
| | 小 計 | 1,014,420,000 | 288,611,000 | | 0 | 1,303,031,000 | 1,229,291,555 | | | 0 | 73,739,445 | |
| | 一般果費充当 | 811,428,000 | 78,260,000 | | 0 | 889,688,000 | 559,411,499 | | | 0 | 330,276,501 | |
| | 合計 | 1,825,848,000 | 366,871,000 | | 0 | 2,192,719,000 | 1,788,703,054 | 1,728,115,521 | 60,587,533 | 0 | 404,015,946 | |

※()は、前年度からの繰越額で、外数

8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

| 事業名 | 予算額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 差引残額 | 事業の計画と実績・成果 | | | | | | | | | | | | |
|--|-----------|-----------|--------|--|--|----|-----------|------|--------|----|----------|---------|----|----|---|----|--|
| (公衆衛生総務費) 栄養改善指導費 | 1,637,000 | 1,117,562 | 0 | 519,438 | | | | | | | | | | | | | |
| 1 栄養改善指導 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 栄養改善指導 (1) 人材育成 ① 栄養士研修会 県内給食施設等に勤務する管理栄養士等の資質向上を目的として研修会を開催した。 ② 食生活改善推進員連絡協議会への助言・指導 ③ 管理栄養士養成施設臨地実習生の受入 (2) 栄養指導 個別に又は集団を対象に、食品の適切な摂取及び栄養に関する知識の向上等、栄養指導を実施した。 (3) 保健機能食品・栄養成分表示等食品関連企業等からの相談を受け、健康増進法に基づき指導を行った。 | | | | <p>受講者数 : 130名 内容「鳥取県の高齢者の現状と今後の取組」 「高齢者の栄養管理～褥瘡(じょくそう)対策のために管理栄養士ができること～」</p> <p>会員研修での指導：7回(対象者241人) 組織活動への指導：31回(対象者594人)</p> <p>期 間：平成23年8月中の延15日間 受入人数：計16名</p> <p>講習会受講者数 個別指導：延べ14人 集団指導：154人(7回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業者からの相談等</td> <td>173件</td> </tr> <tr> <td>改善指導</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>176件</td> </tr> </tbody> </table> | 内容 | 件数 | 事業者からの相談等 | 173件 | 改善指導 | 3件 | 計 | 176件 | | | | | |
| 内容 | 件数 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業者からの相談等 | 173件 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 改善指導 | 3件 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 176件 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 特定給食施設等指導事業 健康増進法に基づき、栄養的・衛生的な観点から給食業務の向上に向けた指導を図った。 | | | | | <p>(単位：施設数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>個別指導</th> <th>集団指導</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定給食施設</td> <td>58</td> <td>5回 358施設</td> </tr> <tr> <td>その他の施設</td> <td>30</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>88</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | 区分 | 個別指導 | 集団指導 | 特定給食施設 | 58 | 5回 358施設 | その他の施設 | 30 | | 計 | 88 | |
| 区分 | 個別指導 | 集団指導 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 特定給食施設 | 58 | 5回 358施設 | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他の施設 | 30 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 88 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 市町村支援 (1) 県及び市町村の栄養士を対象に専門的な栄養指導技術の向上を目的とした研修会を開催した。 (2) 市町村の行政栄養士が日常業務をより効果的に実施するための業務検討会等を開催した。 | | | | | <p>栄養指導推進研修会 受講者数 : 11名 テーマ : 「平成22年県民健康栄養調査の結果」 「公衆衛生における行政栄養士の役割」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>回数</th> <th>延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>業務検討会等</td> <td>10</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>個別相談・指導</td> <td></td> <td>29</td> </tr> </tbody> </table> | | 回数 | 延人数 | 業務検討会等 | 10 | 72 | 個別相談・指導 | | 29 | | | |
| | 回数 | 延人数 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 業務検討会等 | 10 | 72 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 個別相談・指導 | | 29 | | | | | | | | | | | | | | | |

(単位：円)

| 事業名 | 予算額 | 支出済額 | 翌年度 繰越額 | 差引残額 | 事業の計画と実績・成果 |
|--|-----------|---|------------|---------|--|
| 2 国民健康・栄養調査 | | | | | |
| 健康増進法に基づき、国が実施する調査の委託を受けて、対象地区住民の身体、栄養摂取及び食生活状況の調査を実施した。 | | 調査年月：平成23年11月 対象地区：鳥取市吉方温泉 調査協力世帯・世帯員数：14世帯・29人 | | | |
| 鳥取県公衆衛生学会等運営費 | 445,000 | 364,910 | 0 | 80,090 | 開催年月日：平成23年7月15日 場所：米子コンベンションセンター 参加者数：約120名 <特別講演> 「大規模災害時に私達ができること～東日本大震災における被災者支援の活動報告より～」 鳥取大学医学部附属病院 救命救急センター長 ████████ 氏 <研究発表> 保健分野 29件 環境分野 22件 |
| 公衆衛生総務費 合計 | 2,082,000 | 1,482,472 | 0 | 599,528 | |

(単位：円)

| 事業名 | 予算額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 差引残額 | 事業の計画と実績・成果 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|------------|-------------|-------------|---------------------|---|------|-------|-------------|-------------|------------|-------------------|----|------|------|---------------------|------|-------------|----------------|-------------------|-------|--------|--------|---------------------|----|------------|------------|----|-------|--------|--------|---|----|-------------|------------|--|
| (結核対策費) 結核予防対策事業 | 35,204,000 | 20,118,498 | 0 | 15,085,502 | 結核患者に対する適正な医療の普及を行うとともに、結核患者の医療費を負担した。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>計画</th> <th>実績</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">命令入院患者 (法第37条)</td> <td>件数</td> <td>187件</td> <td>100件</td> <td rowspan="2">補助率3/4(国) 1/4(県)</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>15,998,000円</td> <td>7,299,434円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般患者 (法第37条の2)</td> <td>件数</td> <td>1,290件</td> <td>1,272件</td> <td rowspan="2">補助率1/2(国) 1/2(県)</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>3,009,000円</td> <td>2,031,219円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合計</td> <td>件数</td> <td>1,477件</td> <td>1,372件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>19,007,000円</td> <td>9,330,653円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区分 | | 計画 | 実績 | 備考 | 命令入院患者 (法第37条) | 件数 | 187件 | 100件 | 補助率3/4(国) 1/4(県) | 金額 | 15,998,000円 | 7,299,434円 | 一般患者 (法第37条の2) | 件数 | 1,290件 | 1,272件 | 補助率1/2(国) 1/2(県) | 金額 | 3,009,000円 | 2,031,219円 | 合計 | 件数 | 1,477件 | 1,372件 | | 金額 | 19,007,000円 | 9,330,653円 | |
| 区分 | | 計画 | 実績 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 命令入院患者 (法第37条) | 件数 | 187件 | 100件 | 補助率3/4(国) 1/4(県) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 金額 | 15,998,000円 | 7,299,434円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般患者 (法第37条の2) | 件数 | 1,290件 | 1,272件 | 補助率1/2(国) 1/2(県) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 金額 | 3,009,000円 | 2,031,219円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 件数 | 1,477件 | 1,372件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 金額 | 19,007,000円 | 9,330,653円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | <p>1 結核対策特別推進事業を実施し、結核予防対策の促進を図った。</p> <p>2 結核予防週間(9月24日～30日)の行事として、結核予防事業の功労のあった者を知事表彰した。</p> <p>3 結核定期健康診断の実施の促進により、結核罹患者を早期に発見し、必要な措置を講じるため、健康診断等を実施する私立学校・社会福祉法人が経営する老人福祉施設等に対し助成した。</p> <p>結核予防費補助金 (鳥取家政学園外51) : 1,429,472円</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">対象者数 (人)</th> <th rowspan="2">受診者数 (人)</th> <th rowspan="2">受診率 (%)</th> <th colspan="3">検診内容</th> <th rowspan="2">精密検査</th> </tr> <tr> <th>インスカー</th> <th>間接70</th> <th>間接100</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">私立学校・ 施設実施分</td> <td>計画</td> <td>5,017</td> <td>4,634</td> <td>92.4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4,634</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>5,001</td> <td>4,321</td> <td>86.4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4,321</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区分 | | 対象者数 (人) | 受診者数 (人) | 受診率 (%) | 検診内容 | | | 精密検査 | インスカー | 間接70 | 間接100 | 私立学校・ 施設実施分 | 計画 | 5,017 | 4,634 | 92.4 | 0 | 0 | 4,634 | 4 | 実績 | 5,001 | 4,321 | 86.4 | 0 | 0 | 4,321 | 4 | |
| 区分 | | 対象者数 (人) | 受診者数 (人) | 受診率 (%) | 検診内容 | | | | | | 精密検査 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | インスカー | 間接70 | 間接100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 私立学校・ 施設実施分 | 計画 | 5,017 | 4,634 | 92.4 | 0 | 0 | 4,634 | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 実績 | 5,001 | 4,321 | 86.4 | 0 | 0 | 4,321 | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 結核対策費 合計 | 35,204,000 | 20,118,498 | 0 | 15,085,502 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(単位：円)

| 事業名 | 予算額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 差引残額 | 事業の計画と実績・成果 | | | |
|---------------------|-------------|-------------|------------|--------------------|--|-----------------------|------------------|-----------------|
| (予防費) | | | | | | | | |
| 新型インフルエンザ対策事業 | 7,259,000 | 3,005,867 | 0 | 4,253,133 | 新型インフルエンザの発生時に迅速かつ適切な医療が提供できるよう、関係機関の連携強化と人材育成を行った。 また、新型インフルエンザの感染予防や拡大防止について、地域住民への啓発を行った。(新聞広告：1回) | | | |
| 新型インフルエンザ入院病床確保事業 | 100,440,000 | 0 | 0 | 100,440,000 | 強毒性の新型インフルエンザ発生による、重症化患者の入院病床確保の経費。発生が無かったため、県から病院へ空床要求せず、空床補償もなかった。 | | | |
| ⑤ 鳥取県ワクチン接種緊急促進基金事業 | 466,160,000 | 344,185,819 | 0 | 121,974,181 | 主要事業 (ワクチン接種緊急促進基金事業) | | | |
| 鳥取県ワクチン接種緊急促進基金造成事業 | 239,304,000 | 239,304,000 | 0 | 0 | 国からの交付金を活用し、「鳥取県ワクチン接種緊急促進基金」を造成した。当基金を取崩し、鳥取県ワクチン接種緊急促進基金事業に活用した。 <基金事業の趣旨> 予防接種法上の定期接種化に向けた検討が行われることとなっている子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンについて、接種対象年齢層にひととおりの接種を提供し、これらの予防接種を促進する。 | | | |
| 予防接種事故対策事業 | 11,214,000 | 10,143,712 | 0 | 1,070,288 | 予防接種による健康被害者を救済する市町村に対し、補助金を交付した。 | | | |
| 予防接種事故対策費 | | | | | (単位：円) | | | |
| 区分 | 医療費 A | 医療手当 B | 障害年金 C | 補助対象額 (A+B+C)=D | 補助額 (D×3/4)=E | 事故調査委員会 補助対象額 F | 補助額 (F×3/4)=G | 補助額計 (E+G)=H |
| 鳥取市 | 54,140 | 508,100 | 7,415,360 | 7,977,600 | 5,983,200 | 0 | 0 | 5,983,200 |
| 八頭町 | 0 | 0 | 4,487,060 | 4,487,060 | 3,365,295 | 0 | 0 | 3,365,295 |
| 米子市 | 140,290 | 696,000 | 0 | 836,290 | 627,217 | 0 | 0 | 627,217 |
| 合計 | 194,430 | 1,204,100 | 11,902,420 | 13,300,950 | 9,975,712 | 0 | 0 | 9,975,712 |

(単位：円)

| 事業名 | 予算額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 差引残額 | 事業の計画と実績・成果 |
|---------------|------------|------------|--------|------------|---|
| 高次感染症センター整備事業 | 99,029,000 | 87,552,000 | 0 | 11,477,000 | <p>鳥取大学医学部附属病院が行う高次感染症センターの整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西部医療圏域の感染症対策の充実 ・県全体の感染症医療の向上 <p>を図るため、「鳥取県地域医療再生基金」を活用し、県が施設及び設備整備の一部を補助した。</p> <p><施設整備> 補助率：県2/3(残は事業者負担) 補助対象：感染症センターの建設のために必要な工事費等</p> <p><設備整備> 補助率：県1/2(残は事業者負担) 補助対象：感染症センターの運営のために必要な医療機器等</p> |

単位：円、()内は補助対象経費

| | | 予算 | 交付決定 | 実績 | 備考 |
|--------------------------------|----|---------------|---------------|---------------|--------|
| 高次感染症センター整備事業 (鳥取大学医学部附属病院) | 施設 | (75,000,000) | (75,000,000) | (74,970,000) | 補助率2/3 |
| | 設備 | (98,058,000) | (75,145,087) | (75,145,085) | |
| | 合計 | (173,058,000) | (150,145,087) | (150,115,085) | |
| | | 99,029,000 | 87,572,000 | 87,552,000 | |

(単位：円)

| 事業名 | 予算額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 差引残額 | 事業の計画と実績・成果 | | | | | | |
|----------|---|-----------|--------|-----------|---|------|---|-------|--|----------|---|
| ハンセン病事業費 | 4,368,000 | 2,637,847 | 0 | 1,730,153 | <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 ハンセン病に対する差別・偏見を解消するための普及啓発を進めるとともに、訪問事業等を通じて療養所入所者との絆を深める。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="544 640 1394 1137"> <tr> <td data-bbox="544 640 727 808">訪問事業</td> <td data-bbox="727 640 1394 808">全国2療養所を訪問し、意見要望等の聞き取りを行った。また、郷土の特産品(二十世紀梨)、地方情報誌(とっとりNOW)等を全国4療養所に送付した。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 808 727 976">パネル展示</td> <td data-bbox="727 808 1394 976">ハンセン病に対する偏見・差別を解消し、正しい知識を持っていただくため、県内各所(総合事務所ギャラリー等(計4箇所))でパネル展示を実施した。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 976 727 1137">ハンセン病学習会</td> <td data-bbox="727 976 1394 1137">県内の小中高等学校の生徒を対象に入所者等を講師とする学習会を開催し、ハンセン病に対する知識等を深めた。(県立学校16校で実施)</td> </tr> </table> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果 小学校を中心に開催した学習会において、児童からも活発に意見・感想が出され、理解が深まった。</p> <p>エ 課題 全国5療養所に入所されている方々が高齢化している状況であることから、高齢化にきめ細やかに対応して事業を実施していく必要がある。</p> | 訪問事業 | 全国2療養所を訪問し、意見要望等の聞き取りを行った。また、郷土の特産品(二十世紀梨)、地方情報誌(とっとりNOW)等を全国4療養所に送付した。 | パネル展示 | ハンセン病に対する偏見・差別を解消し、正しい知識を持っていただくため、県内各所(総合事務所ギャラリー等(計4箇所))でパネル展示を実施した。 | ハンセン病学習会 | 県内の小中高等学校の生徒を対象に入所者等を講師とする学習会を開催し、ハンセン病に対する知識等を深めた。(県立学校16校で実施) |
| 訪問事業 | 全国2療養所を訪問し、意見要望等の聞き取りを行った。また、郷土の特産品(二十世紀梨)、地方情報誌(とっとりNOW)等を全国4療養所に送付した。 | | | | | | | | | | |
| パネル展示 | ハンセン病に対する偏見・差別を解消し、正しい知識を持っていただくため、県内各所(総合事務所ギャラリー等(計4箇所))でパネル展示を実施した。 | | | | | | | | | | |
| ハンセン病学習会 | 県内の小中高等学校の生徒を対象に入所者等を講師とする学習会を開催し、ハンセン病に対する知識等を深めた。(県立学校16校で実施) | | | | | | | | | | |

(単位：円)

| 事業名 | 予算額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 差引残額 | 事業の計画と実績・成果 |
|---------------|-----------|-----------|--------|-----------|--|
| エイズ予防対策事業 | 8,293,000 | 5,522,882 | 0 | 2,770,118 | <p>エイズの蔓延防止と早期発見・治療を行うとともに、感染者・患者に対する偏見・差別の解消を図るための事業を行った。</p> <p>① 正しい知識の普及啓発活動 ・ HIV検査普及週間（6月） ・ 性感染症予防キャンペーン（7～9月） ・ 世界エイズデー関連事業（12月）</p> <p>② 相談・指導体制の充実 研修へ職員を派遣し、エイズ相談指導体制の充実を図った。 （保健所保健師等研修派遣1名）</p> <p>③ 医療体制の充実 拠点病院職員を研修等に派遣、資質向上を図った。 （拠点病院医師等研修派遣7名）</p> <p>④ 検査体制の充実 イベントにあわせて迅速・時間外検査の導入等、保健所における検査体制の充実を図った。 （エイズ検査件数 431件）</p> |
| 思春期健康問題プロジェクト | 5,806,000 | 2,109,827 | 0 | 3,696,173 | <p>思春期の健康問題のひとつである性の健康問題（性感染症・人工妊娠中絶）について、関係機関と連携・協働し、普及啓発及び人材育成を行った。</p> <p>① 性感染症検査の実施（福祉保健局） 検査件数 梅毒：330件 クラミジア：325件</p> <p>② 性感染症予防キャンペーン（7～9月） ・ 新聞等による広報の実施 ・ 学校と連携した健康教育の実施 ・ 時間外検査の実施（夜間・休日等）</p> <p>③ 性教育・エイズ教育研修会（県教育委員会と共催） 学校・保健福祉関係者154名参加</p> |

(単位：円)

| 事業名 | 予算額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 差引残額 | 事業の計画と実績・成果 |
|-----------|-------------|-------------|--------|-------------|--|
| 感染症対策推進事業 | 47,557,000 | 30,179,449 | 0 | 17,377,551 | <p>感染症発生時における危機管理体制を平常時から整備するとともに、感染症患者に対する適切な医療を提供した。</p> <p>①感染症危機管理整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策協議会を開催し、新型インフルエンザ対策について等の報告を行った。 ・各保健所で施設等に対して研修会を開催し、予防・拡大防止対策等を指導した。 ・高松市で開催された西日本感染症対策主管部課長連絡協議会に出席し、感染症対策の近県との連携を図った。 ・研修へ職員3名を派遣した。 <p>②感染症予防事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症発生時、迅速対応により感染拡大防止を図った。 ・感染症指定医療機関運営への助成を行った。 <p>③感染症予防対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症発生動向調査により1～5類感染症の患者発生状況を把握し、感染症危機管理対策協議会の部会で解析、県民に情報提供を行った。 ・感染症の発生時や感染症集団発生時には情報提供すると同時に予防啓発を行った。 ・感染症流行予測調査による日本脳炎の流行状況把握を行った。 ・麻しん排除に向け普及啓発を中心とした活動を展開した。 <ul style="list-style-type: none"> テレビスポット、県政だより等による啓発 麻しん対策会議の開催 教育委員会と連携した学校現場での普及啓発 <p>④動物由来感染症予防体制整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修へ職員3名を派遣した。 ・啓発用パンフレットを動物取り扱い業者、各総合事務所へ配布した。 |
| 予防費合計 | 989,430,000 | 724,641,403 | 0 | 264,788,597 | |

(単位：円)

| 事業名 | 予算額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 差引残額 | 事業の計画と実績・成果 | | |
|----------------------------------|------------|-----------|--------|-----------|--|---------|---------|
| (精神衛生費) 精神保健福祉 センター運営 費 | 10,016,000 | 7,827,798 | 0 | 2,188,202 | 相談・指導事業 県民の心の健康の保持増進と精神障害者の社会復帰、社会参加促進の援助のために、技術的指導・援助、教育研修、広報普及、調査研究、精神保健福祉相談及び協力組織の強化育成事業を実施した。 | | |
| | | | | | 精神保健相談 | | |
| | | | | | 区分 | 実件数 (件) | 延件数 (件) |
| | | | | | 所内相談 | 455 | 3,167 |
| | | | | | 所外相談 | 102 | 169 |
| | | | | | 電話相談 | 420 | 1,814 |
| | | | | | 計 | 977 | 5,150 |
| 精神衛生費 合計 | 10,016,000 | 7,827,798 | 0 | 2,188,202 | | | |

(単位:円)

| 事業名 | 予算額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 差引残額 | 事業の計画と実績・成果 |
|---------------------------------|---|-------------|--------|-----------|--|
| (特定疾患対策費) 鳥取県難病相談・支援センター整備事業 | 5,629,000 | 5,629,000 | 0 | 0 | 難病相談・支援センターを設置し、難病患者や家族の相談に応じたり、研修会の開催、患者会の支援を行った。 ○相談1040件 ○訪問4回 |
| 特定疾患対策費 | 557,136,000 | 555,384,137 | 0 | 1,751,863 | 特定疾患56疾患及び先天性血液凝固因子障害の患者について医療費の自己負担分の一部または全部を公費負担した。 |
| 区 分 | | | 対象者(人) | 支払延件数(件) | 公費負担額(円) |
| 特定疾患治療研究事業 | | | 3,887 | 63 | 538,056,603 |
| 先天性血液凝固因子障害等治療研究事業 | | | 19 | 12 | 3,394,660 |
| 在宅人工呼吸器使用特定疾患患者訪問看護治療研究費 | | | 3 | 24 | 3,546,550 |
| 合 計 | | | 3,909 | 99 | 544,997,813 |
| 重症難病患者入院施設確保事業 | 6,053,000 | 6,053,000 | 0 | 0 | 重症難病患者の入院施設確保及び療養支援体制整備のため鳥取県難病医療連絡協議会を設置し、医療ネットワークの基盤整備を行ったほか、患者等からの相談対応、患者家族会の支援、研修会の開催等を行った。 ○相談件数(延べ) 151件 ○研修会の開催実績 開催回数:5回 |
| 難病患者支援事業 | 8,755,000 | 4,247,274 | 0 | 4,507,726 | |
| 難病患者地域支援対策推進事業 | | | | | |
| ①訪問相談事業 | 在宅の難病患者や家族の精神的負担を軽減するため、保健所の保健師等が訪問相談を行った。 実施回数 66回 | | | | |
| ②医療相談事業 | 二次保健医療圏ごとに相談班を設置し、難病患者及びその家族の医療相談を行った。 実施回数 9回 | | | | |
| ③難病患者等ホームヘルパー養成研修会 | 在宅難病患者の需要に対応できるホームヘルパーを養成するための研修会を行う。 実施回数 1回 | | | | |
| 難病患者等居宅生活支援事業 | | | | | |
| ①ホームヘルプサービス事業 | 市町村が行う、難病患者の在宅療養を支援するためのホームヘルパー派遣事業に助成した。 平成22年度実施市町村数:2市 | | | | |
| ②短期入所事業 | 市町村が行う、介護する者の疾病等により在宅患者の療養が困難になった場合の、医療機関等への一次保護への助成。 平成22年度実施市町村数:なし | | | | |
| ③日常生活用具給付事業 | 市町村が行う、難病患者等が在宅療養に必要な特殊寝台等の日常生活用具の給付事業に助成した。 平成22年度実施市町村数:2市 | | | | |
| 重症難病患者拠点・協力病院設備整備事業 | 難病医療拠点病院及び難病医療協力病院が、難病患者に対して、非常用電源装置(非常用自家発電機、無停電電源装置)を無償で貸与するための整備を行う場合、整備費用の一部を助成した。 平成23年度実施病院数:3病院 | | | | |
| 在宅重症難病患者一時入院事業 | 5,032,000 | 2,322,500 | 0 | 2,709,500 | 重症難病患者の家族等介護者の休息(レスパイト)等目的での入院について、入院先の調整を行った。 ○入院延人数 10人 ○入院延日数 90日 |
| 特定疾患対策費合計 | 582,605,000 | 573,635,911 | 0 | 8,969,089 | |

(単位：円)

| 事業名 | 予算額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 差引残額 | 事業の計画と実績・成果 |
|---------------------------------|------------|------------|--------|------------|--|
| (健康県づくり推進費) ① 「健康県づくり文化」創造事業 | 15,203,000 | 12,147,749 | | 3,055,251 | 主要事業 〈「健康づくり文化」創造事業〉 |
| ② ウォーキング立県とっとり事業 | 13,890,000 | 11,842,261 | 0 | 2,047,739 | 主要事業 〈ウォーキング立県とっとり事業〉 |
| みんなでストレッチ運動事業 | 596,000 | 127,900 | 0 | 468,100 | 県民の運動習慣の普及のため、各地域で実施しているウォーキング大会や、公民館事業にストレッチ講師を派遣した。 ・ウォーキング大会への派遣 5回 ・公民館事業への派遣 5回 ・当課健康づくり文化創造事業への派遣 8回 |
| ③ 鳥取県自殺対策緊急強化基金事業 | 75,145,000 | 46,631,953 | 0 | 28,513,047 | 主要事業 〈鳥取県自殺対策緊急強化基金事業〉 |
| 自殺対策事業 | 2,147,000 | 1,719,606 | 0 | 427,394 | 平成21年度より地域自殺対策情報センターを精神保健福祉センター内に設置し、自殺に関する情報収集、情報提供を行うとともに、関係機関のネットワーク強化を図った。 |
| 鳥取県自殺対策緊急強化基金造成事業 | 41,399,000 | 41,399,000 | 0 | 0 | 国の平成23年度第三次補正予算の地域自殺対策緊急強化交付金により、基金を造成した。 〈基金の設置目的〉 現下の厳しい経済情勢を踏まえ、追い込まれた人に対するセーフティネットとして、地域の実情を踏まえて実施する自殺予防の取組等に支援を行い、地域における自殺対策の充実を図る。 |
| ④ 「食のみやことっとり～食育プラン～」推進事業 | 6,201,000 | 3,774,296 | 0 | 2,426,704 | 主要事業 〈「食のみやことっとり～食育プラン～」推進事業〉 |

(単位：円)

| 事業名 | 予算額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 差引残額 | 事業の計画と実績・成果 | | |
|--|---|-------------|--------|------------|--|---|---|
| 鳥取県「食の応援団」支援事業 | 5,043,000 | 5,043,000 | 0 | 0 | | | |
| <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> 鳥取県食生活改善推進員連絡協議会及び社団法人鳥取県栄養士会が行う食生活改善及び健康増進を目的とした活動に対し補助した。 </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> ○鳥取県食生活改善推進員連絡協議会 食習慣改善講習会 121回 2,236人 教育研修事業 128回 2,046人 ○社団法人鳥取県栄養士会 生活習慣病予防のための栄養教室 50回 4,424人 個別栄養指導 38回 1,144人 子どものための食育教室 67回 6,68人 加工食品の栄養成分表示の推進 27件 </td> </tr> </table> | | | | | | 鳥取県食生活改善推進員連絡協議会及び社団法人鳥取県栄養士会が行う食生活改善及び健康増進を目的とした活動に対し補助した。 | ○鳥取県食生活改善推進員連絡協議会 食習慣改善講習会 121回 2,236人 教育研修事業 128回 2,046人 ○社団法人鳥取県栄養士会 生活習慣病予防のための栄養教室 50回 4,424人 個別栄養指導 38回 1,144人 子どものための食育教室 67回 6,68人 加工食品の栄養成分表示の推進 27件 |
| 鳥取県食生活改善推進員連絡協議会及び社団法人鳥取県栄養士会が行う食生活改善及び健康増進を目的とした活動に対し補助した。 | ○鳥取県食生活改善推進員連絡協議会 食習慣改善講習会 121回 2,236人 教育研修事業 128回 2,046人 ○社団法人鳥取県栄養士会 生活習慣病予防のための栄養教室 50回 4,424人 個別栄養指導 38回 1,144人 子どものための食育教室 67回 6,68人 加工食品の栄養成分表示の推進 27件 | | | | | | |
| ひきこもり対策推進事業 | 6,844,000 | 5,522,073 | 0 | 1,321,927 | <p>精神保健福祉センターと各総合事務所において相談・家族教室を行うとともに、とっとりひきこもり生活支援センターを平成21年度より設置し、ひきこもり者への支援強化を図っている。</p> <p>1 とっとりひきこもり生活支援センターの設置 NPO法人鳥取青少年ピアサポートへ相談支援、就労体験事業等を委託。 相談件数：実61人 延べ577件 就労体験者数：5人</p> <p>2 ひきこもり支援機関連絡会 精神保健福祉センター、各総合事務所福祉保健局、とっとりひきこもり生活支援センター、とっとり若者サポートステーション等関係機関で連絡会を開催。(月1回)</p> <p>3 相談・家族教室 精神保健福祉センターと各総合事務所福祉保健局において相談支援等を実施。</p> | | |
| 福祉保健部(健康政策課)管理運営費 | 602,000 | 593,354 | 0 | 8,646 | | | |
| 健康県づくり推進費計 | 167,070,000 | 128,801,192 | 0 | 38,268,808 | | | |

(単位：円)

| 事業名 | 予算額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 差引残額 | 事業の計画と実績・成果 | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------------------|------------|------------|---|------------|--|--|-------|------|----|---|------|----|---|-----|----|----|------|----|----|------|
| (生活習慣病予防対策費) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① がん対策推進事業 | 72,462,000 | 58,443,691 | 0 | 14,018,309 | 主要事業 〈がん対策推進事業〉 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② がん対策強化推進事業 | 57,229,000 | 29,211,517 | 0 | 28,017,483 | 主要事業 〈がん対策強化推進事業〉 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新歯科保健対策(8020)運動推進事業 | 2,411,000 | 1,416,188 | 0 | 994,812 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | | | 実績・成果 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 歯の衛生週間相談事業(委託) | | | 3地区において、口腔衛生知識の普及と歯科疾患に対する相談を目的として実施。 参加者：計 1,290名 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 口腔衛生関係者研修会 | | | 母子歯科保健指導者等の資質向上のための研修会を開催。 テーマ：「子どもの口腔機能について」 講師：██████先生(京都市) 参加者：計 165名 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| むし歯予防フッ化物洗口事業 | 3,391,000 | 2,028,792 | 0 | 1,362,208 | 子どものむし歯を予防するためフッ化物洗口を全県的に普及し、実施できる体制を整備する。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | | | 実績・成果 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| むし歯予防フッ化物洗口事業 (委託先：一般社団法人鳥取県歯科医師会) | | | 市町村を通じて保育所モデル園を募集し、フッ化物洗口事業を実施した。 【モデル園の状況】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>モデル園数</th> <th>実施人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東部</td> <td>6</td> <td>175人</td> </tr> <tr> <td>中部</td> <td>3</td> <td>90人</td> </tr> <tr> <td>西部</td> <td>14</td> <td>359人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>23</td> <td>624人</td> </tr> </tbody> </table> | | | | モデル園数 | 実施人数 | 東部 | 6 | 175人 | 中部 | 3 | 90人 | 西部 | 14 | 359人 | 合計 | 23 | 624人 |
| | モデル園数 | 実施人数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東部 | 6 | 175人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中部 | 3 | 90人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 西部 | 14 | 359人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 23 | 624人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(単位:円)

| 事業名 | 予算額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 差引残額 | 事業の計画と実績・成果 |
|-----------------------------------|-----------------------------|-----------|----------------------|---------|--|
| 肝臓がん(肝炎)対策事業費 | 2,906,000 | 2,112,190 | 0 | 793,810 | <p>肝臓がん死亡の抑制を目的として、がんの原因であるB型・C型肝炎ウイルスの早期発見及び治療体制整備のため、次の事業を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肝炎対策協議会 ・肝炎医療従事者研修会の実施 ・肝臓がん検診従事者講習会の実施 ・肝炎ウイルス保健所検診の実施 ・肝炎ウイルス医療機関検診の実施 |
| 協議会名 | | 回数 | 開催日 | | |
| 肝炎対策協議会 | | 年2回 | H23.7.28 H24.2.18 | | |
| 研修会名 | | | 開催日 | 人数 | |
| 肝炎医療従事者研修会 | | | H24.1.28 | 23名 | |
| 肝臓がん検診従事者講習会 | 肝臓がん検診従事者講習会 肝臓がん検診症例検討会 | | H24.2.18 | 80名 | |
| 肝炎ウイルス保健所検査 | | | 検査件数 | | |
| HBs抗原検査 | | | 102件 | | |
| HCV抗体検査 | | | 100件 | | |
| HCV抗原検査 | | | 3件 | | |
| HCV核酸増幅検査 | | | 3件 | | |
| 肝炎ウイルス医療機関検査 | | | | 検査件数 | |
| HBs抗原検査 | | | | 0件 | |
| HCV抗体検査 | | | | 0件 | |
| HBs抗原検査、HCV抗体検査 | | | | 11件 | |
| HBs抗原検査、HCV抗体検査、HCV抗原検査 | | | | 0件 | |
| HBs抗原検査、HCV抗体検査、HCV抗原検査、HCV核酸増幅検査 | | | | 0件 | |

(単位：円)

| 事業名 | 予算額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 差引残額 | 事業の計画と実績・成果 |
|------------|-------------|-------------|--------|------------|--|
| 肝炎治療特別促進事業 | 131,007,000 | 113,364,835 | 0 | 17,642,165 | <p>B型肝炎、C型肝炎の早期治療を促進し、肝硬変や肝がんへの進行を未然に防ぐ観点から、B型及びC型肝炎ウイルスの除去を目的として行う、保険適用となるインターフェロン治療費について、患者自己負担額の一部を助成する事業を実施した。</p> |
| 平成23年度 | 認定者数 (名) | 内訳 | | | |
| | | B型肝炎 | C型肝炎 | 代償性肝硬変 | |
| 4月 | 43 | 33 | 7 | 3 | |
| 5月 | 38 | 25 | 10 | 3 | |
| 6月 | 29 | 22 | 4 | 3 | |
| 7月 | 41 | 27 | 10 | 4 | |
| 8月 | 34 | 24 | 6 | 4 | |
| 9月 | 34 | 24 | 6 | 4 | |
| 10月 | 24 | 20 | 3 | 1 | |
| 11月 | 19 | 14 | 4 | 1 | |
| 12月 | 24 | 18 | 4 | 2 | |
| 1月 | 45 | 37 | 3 | 5 | |
| 2月 | 67 | 50 | 5 | 12 | |
| 3月 | 150 | 114 | 6 | 30 | |
| 計 | 548 | 408 | 68 | 72 | |

| 事業名 | 予算額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 差引残額 | 事業の計画と実績・成果 |
|----------------------|------------|------------|------------|-------------|---|
| 生活習慣病検診等 精度管理委託事業 | 15,222,000 | 14,997,320 | 0 | 224,680 | <p>1 健康増進法に基づき市町村が実施するがん検診等をより効果的に実施するため管理指導機関として次の部会からなる「鳥取県生活習慣病健診等管理指導協議会」を設け、鳥取県健康対策協議会に運営を委託して、健康診査の実施状況を把握、検討・評価した。</p> <p>2 健康増進法に基づき市町村が実施するがん検診等に従事する者の資質の向上を図るため、生活習慣病検診等管理指導協議会の各部会の指導のもとに、次の各検診従事者講習会を鳥取県健康対策協議会に委託して開催した。</p> <p>3 がん患者の動向を把握し、がん予防対策を効果的に推進するため、がん患者を登録し、罹患率、受診状況、生存率等の把握及び解析を鳥取県健康対策協議会に委託して実施した。</p> <p>4 がん検診の精密検査の精度管理を徹底するため相互評価、症例検討会を開催した。また、その状況を冊子にとりまとめ、今後の参考とした。 (鳥取県健康対策協議会に委託) [報告書] ・規格：A4版、モノクロ ・作成部数：700部 ・配布先：各種がん検診精密検査登録医療機関等 各都道府県 県内各市町村</p> |
| 部会名 | | 開催回数 | 開催日 | | |
| 総合部会 | | 2回 | H23. 9. 8 | H24. 3. 15 | |
| 循環器疾患等部会 | | 2回 | H23. 8. 27 | H24. 1. 26 | |
| 胃がん部会 | | 2回 | H23. 8. 18 | H24. 3. 10 | |
| 子宮がん部会 | | 2回 | H23. 8. 25 | H24. 2. 19 | |
| 肺がん部会 | | 2回 | H23. 8. 11 | H24. 2. 25 | |
| 乳がん部会 | | 2回 | H23. 8. 20 | H23. 12. 15 | |
| 大腸がん部会 | | 2回 | H23. 7. 30 | H23. 2. 9 | |
| がん登録委員会 | | 1回 | H23. 8. 25 | | |
| 講習会名 | | | 開催日 | 参加人員 | |
| 特定健診従事者講習会 | | | H23. 8. 27 | 32名 | |
| 胃がん検診従事者講習会 | | | H24. 3. 10 | 139名 | |
| 子宮がん検診従事者講習会 | | | H24. 2. 19 | 58名 | |
| 肺がん検診従事者講習会 | | | H24. 2. 25 | 72名 | |
| 乳がん検診従事者講習会 | | | H23. 8. 20 | 53名 | |
| 大腸がん検診従事者講習会 | | | H23. 7. 30 | 89名 | |
| 区分 | | 開催期日 | 出席者数 | | |
| 胃がん検診症例検討会 | | H24. 3. 10 | 139名 | | |
| 子宮がん検診症例検討会 | | H24. 2. 19 | 58名 | | |
| 肺がん検診症例検討会 | | H24. 2. 25 | 72名 | | |
| 乳がん検診症例検討会 | | H23. 8. 20 | 53名 | | |
| 大腸がん検診症例検討会 | | H23. 7. 30 | 89名 | | |

(単位：円)

| 事業名 | 予算額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 差引残額 | 事業の計画と実績・成果 |
|------------------------------|------------|------------|--------|-----------|---|
| 特定健康診査・ 特定保健指導推 進事業 | 73,365,000 | 64,513,720 | | 8,851,280 | <p>1 特定健康診査・保健指導費負担金 国民健康保険法に基づき、市町村が実施した「高齢者の医療の確保に関する法律」の規定による特定健康診査及び特定保健指導に対し、その経費の3分の1を助成。 対象市町村：19 市町村</p> <p>2 特定健診・保健指導従事者研修会 平成20年度に開始された特定健診・保健指導において、質の高い効果的な保健指導を実施する特定健診・保健指導の従事者の人材育成のための研修について、県と保険者協議会との共催により実施（10月～12月）した。 【開催回数】3回 【対象】保健師、管理栄養士、医師、看護師等 【参加人数】延194人 【内容】 ・特定健診・保健指導の評価 ・保健指導に活かす生活習慣病のメカニズム ・行動変容を促す保健指導・コーチング技術</p> |
| 胃がん死亡ゼロ のまち中部プロ ジェクト事業 | 2,410,000 | 2,027,120 | 0 | 382,880 | <p>中部管内1市4町、地域がん診療連携拠点病院（厚生病院）、中部医師会と連携し胃がん検診受診率の向上を図り、中部地区における胃がん死亡率を減少させるための取組を実施した。 ・胃がん内視鏡検査テクニック研修及び症例研修会 ・かかりつけ医研修の実施 ・県民への啓発 ・中部地区胃がん検診推進連絡会の開催</p> |
| 石綿健康被害救 済基金拠出事業 | 12,480,000 | 12,480,000 | 0 | 0 | <p>石綿による健康被害への救済給付の財源として、(独)環境再生保全機構が設置した石綿健康被害救済基金へ負担金を拠出した。</p> |

(単位：円)

| 事業名 | 予算額 | 支出済額 | 翌年度 繰越額 | 差引残額 | 事業の計画と実績・成果 |
|-------------------|---------------|---------------|------------|-------------|---|
| 健康増進事業 | 27,404,000 | 27,163,230 | 0 | 240,770 | 市町村が健康増進法に基づき実施する下記事業に要する費用の一部を補助した。 ・健康手帳の交付 健康管理と適切な医療の確保のために健康診査や健康教育等の記録を行う手帳を交付した。 ・健康教育 生活習慣病及び介護を要する状態の予防など健康に関する正しい知識の普及を図った。 ・健康相談 心身の健康に関する個別相談に応じ、必要な指導や助言を行った。 ・健康診査 生活習慣病の早期発見のため健康診査を行い、特に指導が必要な者には保健指導を実施した。 ・機能訓練 疾病、外傷、老化等により心身の機能が低下している者に対して、その機能回復に必要な訓練を行った。 ・訪問指導 療養上の保健指導が必要な方やその家族に対し、保健師等が訪問して必要な指導を行った。 |
| 元健康増進センター等庁舎管理費 | 3,909,000 | 3,224,758 | 0 | 684,242 | 元東部健康増進センター及び元中部健康増進センター管理に要する経費 |
| 生活習慣病予防対策事業 合計 | 406,312,000 | 332,195,780 | 0 | 74,116,220 | |
| 合計 | 2,192,719,000 | 1,788,703,054 | 0 | 404,015,946 | |

9 予備費の充用調べ 該当なし

10 繰越関係調べ

- (1) 継続費通次繰越調べ 該当なし
- (2) 繰越明許費調べ 該当なし
- (3) 事故繰越調べ 該当なし

11 収入証紙取扱額調べ

(単位:円)

| 目 | 収入科目 | | 件数 | 単価 | 証紙はりつけ額 | 備考 |
|-------------|------|----|----|----|---------|---------------|
| | 節 | 細節 | | | | |
| 衛生手数料 | | | | | | |
| | 計(節) | | | | | |
| 本庁執行分計(目) | | | 0 | | 0 | |
| 出納機関執行分計(目) | | | | | 494,800 | 東部・中部・西部福祉保健局 |
| 目計 | | | | | 494,800 | |
| 合計 | | | | | 494,800 | |

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料

| 目 | 収入科目 | | 件数 | 調定金額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 根拠法令名等 | 備考 |
|---------|---------|-------------|----|--------|--------|-------|-------|--------|------------|
| | 節 | 目 | | | | | | | |
| 行政財産使用料 | 行政財産使用料 | | | | | | | | |
| | | 計(節) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | | 本庁執行分計(目) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | | 出納機関執行分計(目) | 3 | 29,176 | 29,176 | 0 | 0 | | 精神保健福祉センター |
| | | 目計 | 3 | 29,176 | 29,176 | 0 | 0 | | |
| | | 合計 | 3 | 29,176 | 29,176 | 0 | 0 | | |

(単位:円)

(3) 手数料

| 目 | 収入科目 | | 件数 | 調定金額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 根拠法令名等 | 備考 |
|-------|-------|-------------|-----|---------|---------|-------|-------|------------------------|------------|
| | 節 | 目 | | | | | | | |
| 衛生手数料 | 衛生手数料 | 栄養士免許等手数料 | 127 | 494,800 | 494,800 | 0 | 0 | 鳥取県手数料徴収条例第2条(67)～(69) | |
| | | 計(節) | 127 | 494,800 | 494,800 | 0 | 0 | | |
| | | 本庁執行分計(目) | 127 | 494,800 | 494,800 | 0 | 0 | | |
| | | 出納機関執行分計(目) | 12 | 11,440 | 11,440 | 0 | 0 | | 東部、西部福祉保健局 |
| | | 目計 | 139 | 506,240 | 506,240 | 0 | 0 | | |
| | | 合計 | 139 | 506,240 | 506,240 | 0 | 0 | | |

(4) 財産収入

| 目 | 収入科目 | | 件数 | 調定金額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 根拠法令名等 | 備考 |
|---------|---------|-------------|----|------------|------------|-------|-------|-------------|----|
| | 節 | 目 | | | | | | | |
| 財産貸付収入 | 財産貸付収入 | | 4 | 14,413,433 | 14,413,433 | 0 | 0 | 地方自治法第238条5 | |
| | | 計(節) | 4 | 14,413,433 | 14,413,433 | 0 | 0 | | |
| | | 本庁執行分計(目) | 4 | 14,413,433 | 14,413,433 | 0 | 0 | | |
| | | 出納機関執行分計(目) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | | 目計 | 4 | 14,413,433 | 14,413,433 | 0 | 0 | | |
| 利子及び配当金 | 利子及び配当金 | | 2 | 263,953 | 263,953 | 0 | 0 | 鳥取県基金条例 | |
| | | 計(節) | 2 | 263,953 | 263,953 | 0 | 0 | | |
| | | 本庁執行分計(目) | 2 | 263,953 | 263,953 | 0 | 0 | | |
| | | 出納機関執行分計(目) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | | 目計 | 2 | 263,953 | 263,953 | 0 | 0 | | |
| | | 合計 | 6 | 14,677,386 | 14,677,386 | 0 | 0 | | |

(5) 寄附金 該当なし

(6) 諸収入

| 目 | 収入科目 | | 件数 | 調定金額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 根拠法令名等 | 備考 | | |
|----------|------|---------------------------------|----|------------|------------|------------|------------|-----------|----|--|---------------------------|
| | 節 | 細節 | | | | | | | | | |
| 雑入 | 雑入 | 建物賃借に係る水道・電気料負担金(23年度4月～3月分) | 12 | 643,758 | 643,758 | 0 | 0 | | | | |
| | | 平成22年度感染症指定医療機関運営費補助金の返還 | 3 | 2,901,000 | 2,901,000 | | | 補助金等交付規則等 | | | |
| | | 平成21年度感染症指定医療機関運営費補助金の額確定に伴う返還 | 2 | 1,683,000 | 1,683,000 | | | 補助金等交付規則等 | | | |
| | | 平成22年度国民健康保険特定健康診査・保健指導費負担金返還 | 15 | 9,370,000 | 9,370,000 | | | 補助金等交付規則等 | | | |
| | | 平成22年度新型コロナウイルスワクチン接種補助金の返還 | 19 | 34,524,000 | 34,524,000 | | | 補助金等交付規則等 | | | |
| | | 平成22年度石綿健康被害救済給付業務委託費請求 | 1 | 1,490 | 1,490 | | | 補助金等交付規則等 | | | |
| | | 平成22年度鳥取県がん診療連携拠点病院補助金に係る返還 | 1 | 3,066,000 | 3,066,000 | | | 補助金等交付規則等 | | | |
| | | 平成22年度鳥取県がん専門医療従事者育成支援負担金に係る返還 | 1 | 73,000 | 73,000 | | | 補助金等交付規則等 | | | |
| | | 平成22年度鳥取県休日がん検診実施支援負担金に係る返還 | 1 | 26,000 | 26,000 | | | 補助金等交付規則等 | | | |
| | | 平成22年度鳥取県健康増進事業費補助金の返還 | 18 | 6,182,000 | 6,182,000 | | | 補助金等交付規則等 | | | |
| | | 平成22年度鳥取県難病患者等居宅生活支援事業費補助金に係る返還 | 10 | 3,002,000 | 3,002,000 | | | 補助金等交付規則等 | | | |
| | | 平成22年度鳥取県予防接種事故対策費負担金の返還 | 1 | 92,355 | 92,355 | | | 補助金等交付規則等 | | | |
| | | 非常勤・臨時職員雇用保険料(本人負担分) | 36 | 34,120 | 34,120 | 0 | 0 | | | | |
| | | 本庁執行分計(目) | | | 120 | 61,598,723 | 61,598,723 | 0 | 0 | | |
| | | 出納機関執行分計(目) | | | | 134,319 | 134,319 | 0 | 0 | | 東・中・西部福祉保健局 精神保健福祉センター |
| | | 目計 | | | | 61,733,042 | 61,733,042 | 0 | 0 | | |
| 合計(一般会計) | | | | 61,733,042 | 61,733,042 | 0 | 0 | | | | |

(7) 現金の取扱状況 該当なし

13 税外収入未済額調べ 該当なし

14 未収金回収促進のための取り組み状況 該当なし

15 税外収入不納欠損額調べ 該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

| 事業名 | 種別 | 設定状況 | | | 当該事業の 契約額等 | 設定年度の 執行額A | 執行(支出)状況 | | | | 備考 | | | | |
|-------------------------|-----|----------|--------------------------|-----------|---------------|---------------|----------------|-------------|----------------------|-----------|----|---------|---|-----------|---|
| | | 議決 | 期間 | 限度額 | | | 債務負担行為の期間 | | | 合計 A+B | | | | | |
| | | | | | | | 22年度まで の執行額 | 23年度執行 額 | 24年度以降 の執行予定 額 | | | 計B | | | |
| 精神保健福祉センター清掃業務委託 | その他 | 平成20年12月 | 平成20年度か ら平成23年度 まで | 6,513,000 | 円 | 0 | 円 | 3,853,584 | 円 | 1,926,792 | 円 | 0 | 円 | 5,780,376 | 円 |
| 精神保健福祉センター電話交換機等 賃借料 | その他 | 平成17年3月 | 平成18年度か ら平成24年度 まで | 1,611,000 | 円 | 123,900 | 円 | 1,239,000 | 円 | 247,800 | 円 | 123,900 | 円 | 1,610,700 | 円 |
| 合計 | | | | 8,124,000 | 円 | 123,900 | 円 | 5,092,584 | 円 | 2,174,592 | 円 | 123,900 | 円 | 7,391,076 | 円 |

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位:円)

| 予算科目 (目) | 予算額 | 区分 | 負担金の名称 | 支出先 | 負担率 | 支出年月日 | 支出金額 | 支出の根拠法令 名等(規約、要 綱等を含む。) | 備考 |
|--------------------|------------|----|-------------------|-----------------|-----|---------|------------|-----------------------------------|----------------|
| 予防費 | | | | | | | | | |
| 支出金額が10万円未 満のもの | | | | | | | 13,400 | | 高速道路料金 |
| 本庁執行分計 | | | | | | | 13,400 | | |
| 出納機関執行分計 | | | | | | | | | |
| 目 計 | | | | | | | 13,400 | | |
| 精神衛生費 | | | | | | | | | |
| 支出金額が10万円未 満のもの | | | | | | | | | |
| 本庁執行分計 | | | | | | | | | |
| 出納機関執行分計 | | | | | | | 60,000 | | 精神保健福祉 センター |
| 目 計 | | | | | | | 60,000 | | |
| 生活習慣病予防対策 費 | 12,480,000 | 単県 | 石綿健康被害救 済基金負担金 | (独)環境再生 保全機構 | 定額 | 24.2.28 | 12,480,000 | 石綿による健康被害 の救済に関する法律 第32条第2項 | |
| 支出金額が10万円未 満のもの | | | | | | | 40,000 | | |
| 本庁執行分計 | | | | | | | 12,520,000 | | |
| 出納機関執行分計 | | | | | | | | | |
| 目 計 | | | | | | | 12,520,000 | | |
| 合 計 | | | | | | | 12,593,400 | | |

(2)補助金

予算科目(結核対策費)

① 国 補 分 該当無し

② 単 県 分

(単位:円)

| 補助金等の名称 (補助金等の創設年度) | 交付先 | 間接 | 補助対象経費 | 実施計画承認 又は内示年月日 | 着手 年月日 | 額の確定 年月日 | 支出の状況 | | 備考 | |
|---|---------------|----|------------------------|-----------------------|--------------|----------------|------------------|--------------|-----------|----|
| | | | | 交付申請 年月日 | 完了 年月日 | 検査 年月日 | 概算払 精算払 の別 | 支出 年月日 | | 金額 |
| 事業の内容 | | | 補助率及び 補助金額 | 交付決定 年月日 | 実績報告 年月日 | 審査・現地 調査年月日 | | | | |
| 結核予防費補助金 (昭和62年度) | 鳥取家政学 園外51 | | 2,144,242 | - | - | 24.4.5外 | 精算 | 24.4.23 外 | 1,429,472 | |
| 私立学校、老人保健 福祉施設等が実施 する結核検診への 補助 | | | (補助率:2/3) 1,429,472 | 23.7.11外 23.11.21外 | - 24.3.5外 | 24.4.5外 - | | | | |
| 本庁執行分計 | | | | | | | | | 1,429,472 | |
| 出納機関執行分計 | | | | | | | | | 0 | |
| 単 県 分 計 | | | | | | | | | 1,429,472 | |

予算科目(予防費)

① 国 補 分

(単位:円)

| 補助金等の名称 (補助金等の創設年度) | 交付先 | 間接 | 補助対象経費 | 実施計画承認 又は内示年月日 | 着手 年月日 | 額の確定 年月日 | 支出の状況 | | 備考 | |
|--|----------------------|----|--|----------------------|--------------------|----------------|------------------|-----------|-------------|----|
| | | | | 交付申請 年月日 | 完了 年月日 | 検査 年月日 | 概算払 精算払 の別 | 支出 年月日 | | 金額 |
| 事業の内容 | | | 補助率及び 補助金額 | 交付決定 年月日 | 実績報告 年月日 | 審査・現地 調査年月日 | | | | |
| 感染症指定医療機 関運営費補助金 (平成11年度) | 鳥取県立中 央病院 外2施設 | | 15,384,000 | - | - | - | 概算 | 24.1.31 | 15,384,000 | |
| 各指定医療機関の 運営に必要な経費 についての補助 | | | (補助率:10/10 うち国1/2、県 1/2) 15,384,000 | 23.4.20外 23.12.12 | - - | - - | | | | |
| 予防接種事故対策 負担金 (平成14年度) | 鳥取市外2 市町 | | 13,300,950 | - | - | - | 概算 | 24.1.26 | 9,975,712 | |
| 予防接種被害者へ の医療費・医療手 当・障害年金の給付 及び事故調査委員 会の開催 | | | (補助率:3/4) 9,975,712 | 23.12.2 23.12.19 | - 24.4.4外 | - - | | | | |
| 鳥取県ワクチン接種 緊急促進補助金 (平成22年度) | 19市町村 | | 687,950,379 | - | - | 24.5.8 | 精算 | 24.5.22 | 343,957,000 | |
| 子宮頸がん予防ワ クチン接種費用等 の減免を行う市町村 への助成 | | | (補助率:1/2) 343,957,000 | 23.8.1外 23.9.2 | - 24.4.18外 | 24.4.18外 - | | | | |
| 鳥取県地域医療再 生基金事業補助金 (高次感染症セン ター整備費) (平成23年度) | 鳥取大学医 学部附属病 院 | | 74,970,000 | | 23.9.20 | 24.4.5 | 精算 | 24.4.27 | 49,980,000 | |
| 西部医療圏域の感 染症対策の充実及 び県全体の感染症 医療の向上のため 施設整備の一部を 補助 | | | (補助率:2/3) 49,980,000 | 23.7.5 23.7.14 | 24.2.28 24.3.27 | 24.4.2 - | | | | |

① 国 補 分

(単位:円)

| 補助金等の名称 (補助金等の創設年度) | 交付先 | 間 接 | 補助対象経費 補助率及び 補助金額 | 実施計画承認 又は内示年月日 | 着手 年月日 | 額の確定 年月日 | 支出の状況 | | 備 考 | |
|--|-------------|--------|-------------------------|-------------------|-----------|-------------|------------------|------------|-------------|-----|
| | | | | 交付申請 年月日 | 完了 年月日 | 検 査 年月日 | 概算払 精算払 の別 | 支 出 年月日 | | 金 額 |
| 鳥取県地域医療再生基金事業補助金 (高次感染症センター設備整備費) (平成23年度) | 鳥取大学医学部附属病院 | | 75,145,085 | | - | 24.5.15 | 精算 | 24.5.22 | 37,572,000 | |
| | | | (補助率:1/2) | 24.2.17 | - | 24.4.24 | | | | |
| 西部医療圏域の感染症対策の充実及び県全体の感染症医療の向上のため施設整備の一部を補助 | | | 37,572,000 | 24.2.23 | 24.3.30 | - | | | | |
| 本庁執行分計 | | | | | | | | | 456,868,712 | |
| 出納機関執行分計 | | | | | | | | | 0 | |
| 国 補 分 計 | | | | | | | | | 456,868,712 | |

② 単 県 分 該 当 無 し

予算科目 (特定疾患対策費)

① 国 補 分

(単位:円)

| 補助金等の名称 (補助金等の創設年度) | 交付先 | 間 接 | 補助対象経費 補助率及び 補助金額 | 実施計画承認 又は内示年月日 | 着手 年月日 | 額の確定 年月日 | 支出の状況 | | 備 考 | |
|--|------------|--------|--------------------------|-------------------|-----------|-------------|------------------|------------|-----------|-----|
| | | | | 交付申請 年月日 | 完了 年月日 | 検 査 年月日 | 概算払 精算払 の別 | 支 出 年月日 | | 金 額 |
| 重症難病患者拠点・協力病院設備整備事業費補助金 (平成23年度) | 県立中央病院外2病院 | | 1,000,000 | - | - | - | 概算 | 24.3.27 | 666,000 | 新規 |
| | | | (補助率:2/3 うち国1/3、県1/3) | 23.10.28 | - | 24.1.31外 | | | | |
| 非常用電源装置(非常用自家発電機、無停電電源装置)を無償で貸与するための整備を行う場合、整備費用の一部を補助 | | | 666,000 | 23.11.29 | 24.1.31外 | - | | | | |
| 難病患者等居宅生活支援事業費補助金 (平成18年度) | 鳥取市外9市町 | | 4,032,000 | - | - | - | 概算 | 24.1.20 | 3,020,000 | |
| | | | (補助率:3/4 うち国1/2、県1/4) | 23.6.24外 | - | 24.4.3外 | | | | |
| 市町村が行う居宅生活支援事業への補助 | | | 3,020,000 | 24.1.5 | 外 | - | | | | |
| 本庁執行分計 | | | | | | | | | 3,686,000 | |
| 出納機関執行分計 | | | | | | | | | 0 | |
| 国 補 分 計 | | | | | | | | | 3,686,000 | |

② 単 県 分 該 当 無 し

予算科目 (健康県づくり推進費)

① 国 補 分

(単位:円)

| 補助金等の名称 (補助金等の創設年度) | 交付先 | 間接 | 補助対象経費 | 実施計画承認 又は内示年月日 | 着手 年月日 | 額の確定 年月日 | 支出の状況 | | 備考 | |
|--|----------------------------------|----|--------------------------------|-------------------|-------------|----------------|----------------|------------|------------|-----|
| | | | | 交付申請 年月日 | 完了 年月日 | 検 査 年月日 | 概算 精算 の別 | 支 出 年月日 | | 金 額 |
| 事業の内容 | | | 補助率及び 補助金額 | 交付決定 年月日 | 実績報告 年月日 | 審査・現地 調査年月日 | | | | |
| 鳥取いのちの電話 支援事業費補助金 (平成13年度) 相談員の養成、資質 向上及び無料通話 化の取組への支援 | (社福)鳥取 いのちの電 話 | | 4,939,566 | - | - | 24.5.14 | 概算 精算 | 23.6.2 | 4,668,000 | |
| | | | | 23.4.12 | - | - | | 24.5.24 | ▲ 18,908 | |
| | | | (補助率:10/10) 4,649,092 | 23.5.9 | 24.5.1 | 24.5.11 | 計 | 4,649,092 | | |
| 鳥取県自死遺族支 援団体に対する補 助金 (21年度) 自死遺族支援団体 を支援し、分かち合 いの場の運営や人 材養成に助成する ことにより、活動の 定着や自助グルー プの自立を図る | 自死遺族自 助グルー プコスモス の 会 | | 1,278,355 | - | - | 24.5.15 | 概算 | 23.6.27 | 938,000 | |
| | | | | 23.4.15 | - | - | | | | |
| | | | (補助率:4/5、 10/10) 938,000 | 23.5.2 | 24.4.24 | 24.5.10 | 計 | 938,000 | | |
| 鳥取県市町村自殺 対策緊急強化交付 金 (21年度) 自殺することを考 えている者の個々の 悩みに応じたきめ細 かな相談支援等 を行うため、市町村 が自ら事業を実施 したり、民間団体へ の委託、補助又は 助成により事業を 実施することによ り、地域における 自殺対策を促進 することを図る | 鳥取市 外16市町 | | 12,234,033 | 23.3.23 | - | 24.5.15 | 精算 | 24.5.21 | 144,000 | |
| | | | | 23.4.7外 | - | - | | 24.5.22 | 12,083,737 | |
| | | | (補助率:定額) 12,227,737 | 23.5.13外 | 24.4.25外 | 23.5.15外 | 計 | | | |
| 本庁執行分計 | | | | | | | | | 17,814,829 | |
| 出納機関執行分計 | | | | | | | | | 0 | |
| 国 補 分 計 | | | | | | | | | 17,814,829 | |

② 単 県 分

(単位:円)

| 補助金等の名称 (補助金等の創設年度) | 交付先 | 間接 | 補助対象経費 | 実施計画承認 又は内示年月日 | 着手 年月日 | 額の確定 年月日 | 支出の状況 | | 備考 | |
|--|--------------------------------------|----|-----------------------|-------------------|-------------|----------------|----------------|----------------|-------------------------------|--|
| | | | | 交付申請 年月日 | 完了 年月日 | 検 査 年月日 | 概算 精算 の別 | 支 出 年月日 | | 金 額 |
| 事業の内容 | | | 補助率及び 補助金額 | 交付決定 年月日 | 実績報告 年月日 | 審査・現地 調査年月日 | | | | |
| 鳥取県「食の応援 団」支援事業費補 助金 (平成11年度) 食生活改善講習会、 教育研修、組織強 化事業への助成 | 鳥取県食生 活改善推 進員連 絡協 議 会 | | 2,253,000 | - | - | 24.4.19 | 概算 | 23.4.12 | 573,000 | 県民のより 一層の生活 習慣改善を 図り、健康 寿命の延伸 を推進する 必要がある。 |
| | | | | 23.3.29 | - | - | | 概算 概算 概算 | 23.7.8 23.11.14 24.2.13 | |
| | | | (補助率:定額) 2,253,000 | 23.4.1 | 24.4.11 | 24.4.11 | 計 | 2,253,000 | | |

| 補助金等の名称 (補助金等の創設年度) | 交付先 | 間接 | 補助対象経費 | 実施計画承認 又は内示年月日 | 着手 年月日 | 額の確定 年月日 | 支出の状況 | | | 備考 |
|--|---|----|---------------|-------------------|-------------|----------------|----------------|-----------|-------------------------------|--|
| | | | | 交付申請 年月日 | 完了 年月日 | 検査 年月日 | 概算・精算 の別 | 支出 年月日 | 金額 | |
| 事業の内容 | | | 補助率及び 補助金額 | 交付決定 年月日 | 実績報告 年月日 | 審査・現地 調査年月日 | | | | |
| 鳥取県「食の応援 団」支援事業費補助 金 (平成11年度) | 鳥取県栄養 士会 | | 2,790,000 | - | - | 24.5.15 | 概算 概算 概算 | 23.7.26 | 930,000 930,000 930,000 | 県民のより 一層の生活 習慣改善を 図り、健康 寿命の延伸 を推進する 必要がある。 |
| | | | (補助率:定額) | 23.5.26 | - | - | | 23.11.14 | | |
| | | | | 2,790,000 | 23.7.13 | 24.4.13 | | 24.4.17 | | |
| 鳥取県ウォーキング 立県推進事業補助 金 (平成22年度) | 特定非営利 活動法人未 来 | | 513,956 | - | - | 23.6.10 | 精算 | 23.6.24 | 250,000 | |
| ウォーキング大会の 開催経費に補助 | | | (補助率:1/2) | 23.4.15 | - | 23.5.18 | | | | |
| 鳥取県ウォーキング 立県推進事業補助 金 (平成22年度) | 湖山池情報 プラザ | | 770,800 | - | - | 23.7.13 | 精算 | 23.7.20 | 250,000 | |
| ウォーキング大会の 開催経費に補助 | | | (補助率:1/2) | 23.5.16 | - | 23.7.8 | | | | |
| 鳥取県ウォーキング 立県推進事業補助 金 (平成22年度) | 鳥取市体育 協会気高町 支部 | | 200,062 | - | - | 23.12.26 | 概算 | 23.6.15 | 100,000 | |
| ウォーキング大会の 開催経費に補助 | | | (補助率:1/2) | 23.5.16 | - | 23.12.7 | | | | |
| 鳥取県ウォーキング 立県推進事業補助 金 (平成22年度) | しかの里山 自然塾 | | 200,056 | - | - | 23.11.8 | 概算 | 23.8.25 | 100,000 | |
| ウォーキング大会の 開催経費に補助 | | | (補助率:1/2) | 23.6.30 | - | 23.11.2 | | | | |
| 鳥取県ウォーキング 立県推進事業補助 金 (平成22年度) | 智頭町 | | 30,226 | - | - | 23.12.8 | 精算 | 23.12.15 | 15,000 | |
| ウォーキング大会の 開催経費に補助 | | | (補助率:1/2) | 23.7.13 | - | 23.12.1 | | | | |
| 鳥取県ウォーキング 立県推進事業補助 金 (平成22年度) | 全日本ノル ディック・ ウォーク連 盟鳥取県西 部推進委員 会 | | 202,830 | - | - | 23.10.7 | 精算 | 23.10.27 | 100,000 | |
| ウォーキング大会の 開催経費に補助 | | | (補助率:1/2) | 23.8.23 | - | 23.9.28 | | | | |
| 鳥取県ウォーキング 立県推進事業補助 金 (平成22年度) | 全日本ノル ディック・ ウォーク連 盟鳥取県東 部・中部推 進委員会 | | 580,000 | - | - | 23.10.7 | 概算 | 23.9.13 | 250,000 | |
| ウォーキング大会の 開催経費に補助 | | | (補助率:1/2) | 23.8.8 | - | 23.10.5 | | | | |
| | | | 250,000 | 23.9.5 | 23.9.30 | - | | | | |

| 補助金等の名称 (補助金等の創設年度) | 交付先 | 間接 | 補助対象経費 | 実施計画承認 又は内示年月日 | 着手 年月日 | 額の確定 年月日 | 支出の状況 | | | 備考 |
|--|--|----|-----------|-------------------|-------------|----------------|---------------|-------------|-----------|----|
| | | | | | | | 補助率及び 補助金額 | 交付申請 年月日 | 完了 年月日 | |
| 事業の内容 | | | | 交付決定 年月日 | 実績報告 年月日 | 審査・現地 調査年月日 | | | | |
| 鳥取県ウォーキング 立県推進事業補助 金 (平成22年度) ウォーキング大会の 開催経費に補助 | 全日本ノル ディック・ ウォーク連 盟鳥取県支 部 | | 301,328 | - | - | 24.4.9 | 精算 | 24.4.17 | 140,000 | |
| | | | (補助率:1/2) | 23.10.7 | - | 24.4.2 | | | | |
| | | | 140,000 | 23.10.7 | 24.3.30 | - | | | | |
| 鳥取県ウォーキング 立県推進事業補助 金 (平成22年度) ウォーキング大会の 開催経費に補助 | 全日本ノル ディック・ ウォーク連 盟鳥取県東 部推進委員 会 | | 260,000 | - | - | 23.12.28 | 概算 | 23.10.26 | 100,000 | |
| | | | (補助率:1/2) | 23.10.8 | - | 23.12.27 | | | | |
| | | | 100,000 | 23.10.14 | 23.11.22 | - | | | | |
| 鳥取県ウォーキング 立県推進事業補助 金 (平成22年度) ウォーキング大会の 開催経費に補助 | 特定非営利 活動法人未 来 | | 242,000 | - | - | 24.5.14 | 精算 | 24.5.22 | 121,000 | |
| | | | (補助率:1/2) | 24.3.1 | - | 24.5.14 | | | | |
| | | | 121,000 | 24.3.9 | 24.4.20 | - | | | | |
| 本庁執行分計 | | | | | | | | | 6,469,000 | |
| 出納機関執行分計 | | | | | | | | | 0 | |
| 単 県 分 計 | | | | | | | | | 6,469,000 | |

予算科目 (生活習慣病予防対策費)

① 国 補 分

(単位:円)

| 補助金等の名称 (補助金等の創設年度) | 交付先 | 間接 | 補助対象経費 | 実施計画承認 又は内示年月日 | 着手 年月日 | 額の確定 年月日 | 支出の状況 | | | 備考 |
|---|--------------------|----|--------------------------------|-------------------|--------------------|----------------|---------------|-------------|------------|----|
| | | | | | | | 補助率及び 補助金額 | 交付申請 年月日 | 完了 年月日 | |
| 事業の内容 | | | | 交付決定 年月日 | 実績報告 年月日 | 審査・現地 調査年月日 | | | | |
| 鳥取県がん診療連 携拠点病院機能強 化事業補助金 (平成20年度) 拠点病院が実施す る次の事業を財政 支援する。 ①研修への派遣・実 施 ②連携協議会の設 置・開催 ③院内がん登録の 促進 ④患者等への相談 支援 ⑤普及啓発・情報提 供 | 県立中央病 院 外2病院 | | 55,515,000 | - | - | - | 概算 | 24.3.30 | 55,515,000 | |
| | | | (補助率:10/10 うち国1/2、県 1/2) | 23.6.27外 | - | 24.4.18外 | | | | |
| | | | 55,515,000 | 23.8.11 | 24.4.18 24.4.18 | - | | | | |
| 鳥取県休日がん検 診実施支援補助金 (平成21年度) 市町村が実施する 休日がん検診につ いてその経費の一 部を補助 | 鳥取市外 16市町村 | | 4,010,000 | - | - | - | 概算 | 23.12.16 | 2,672,000 | |
| | | | (補助率:2/3) | 23.9.13外 | - | 24.1.5外 | | | | |
| | | | 2,672,000 | 23.12.9 | 24.1.5外 | - | | | | |

| 補助金等の名称 (補助金等の創設年度) | 交付先 | 間接 | 補助対象経費 | 実施計画承認 又は内示年月日 | 着手 年月日 | 額の確定 年月日 | 支出の状況 | | 備考 | |
|--|------------|----|--------------------------|-------------------|-------------|----------------|----------------|-----------|------------|----|
| | | | | 交付申請 年月日 | 完了 年月日 | 検査 年月日 | 概算 精算 の別 | 支出 年月日 | | 金額 |
| 事業の内容 | | | 補助率及び 補助金額 | 交付決定 年月日 | 実績報告 年月日 | 審査・現地 調査年月日 | | | | |
| がん専門医療従事者育成支援負担金 (平成22年度) | 県立厚生病院 | | 1,745,310 | - | - | - | 概算 | 24.3.26 | 1,163,000 | |
| がん診療連携拠点病院が、医師以外のがん専門医療従事者の育成に要する経費の一部を補助 | | | (補助率:2/3うち 国1/2、県1/2) | 23.10.27 | - | 24.4.19 | | | | |
| がん専門医資格取得支援負担金 (平成23年度) | 県立中央病院外2病院 | | 565,780 | - | - | - | 概算 | 24.2.7 | 376,000 | 新規 |
| 県内病院が、医師の資格取得に要する経費の一部を補助 | | | (補助率:2/3うち 国1/2、県1/2) | 23.11.17外 | - | 24.4.25外 | | | | |
| 鳥取県院内がん登録拡大支援事業補助金 (平成23年度) | 赤十字病院外4病院 | | 8,773,000 | - | - | 24.5.24 | 精算 | 24.5.29 | 6,393,000 | 新規 |
| 院内がん登録に新たに取組む県内医療機関(がん診療連携拠点病院以外)に対し必要な経費を補助 | | | (補助率:10/10 地域医療再生基金) | 23.11.11外 | - | 24.4.17外 | | | | |
| 健康増進事業費補助金 (平成20年度) | 鳥取市外18市町村 | | 40,256,328 | - | - | - | 概算 | 24.1.20 | 27,129,000 | |
| 市町村が実施する健康増進事業についてその経費の一部を補助 | | | (補助率:2/3うち 国1/2、県1/2) | 23.6.30外 | - | - | | | | |
| | | | 27,129,000 | 23.12.21 | 24.4.20外 | - | | | | |
| 本庁執行分計 | | | | | | | | | 93,248,000 | |
| 出納機関執行分計 | | | | | | | | | | |
| 国補分計 | | | | | | | | | 93,248,000 | |

② 単県分

(単位:円)

| 補助金等の名称 (補助金等の創設年度) | 交付先 | 間接 | 補助対象経費 | 実施計画承認 又は内示年月日 | 着手 年月日 | 額の確定 年月日 | 支出の状況 | | | 備考 |
|---|-------------|----|---------------|-------------------|-------------|----------------|----------------|--------------|---------------|------------------|
| | | | | 交付申請 年月日 | 完了 年月日 | 検査 年月日 | 概算 精算 の別 | 支出 年月日 | (支出年月日) 金額 | |
| 事業の内容 | | | 補助率及び 補助金額 | 交付決定 年月日 | 実績報告 年月日 | 審査・現地 調査年月日 | | | | |
| 鳥取県健康対策協議会事務局強化対策費負担金 (平成4年度) | 鳥取県健康対策協議会 | | 3,616,000 | - | 23.4.1 | 24.5.29 | 概算 概算 概算 | 23.8.1 | 2,058,000 | |
| 鳥取県健康対策協議会の活動・発展を図るため、事務局経費の一部を負担し、同会の事務局機能の強化を図った。 | | | 23.3.28 | 24.3.31 | 24.5.28 | 23.10.31 | | 779,000 | | |
| | | | (補助率:定額) | | | 24.1.30 | | 779,000 | | |
| | | | 3,616,000 | 23.4.13 | 24.4.20 | 24.5.28 | | 計 | 3,616,000 | |
| 平成23年度鳥取県国民健康保険特定健康診査・保健指導費負担金 (平成20年度) | 鳥取市外18市町村 | | 182,737,350 | - | - | - | 概算 | 23.7.26 外 | 60,903,000 | |
| 市町村の実施する特定健康診査等の事業への負担金 | | | (補助率:1/3) | 23.6.10外 | - | - | | | | |
| | | | 60,903,000 | 23.7.11 | 24.4.20外 | - | | | | |
| 平成22年度鳥取県国民健康保険特定健康診査・保健指導費負担金 (平成20年度) | 米子市外2町 | | 18,365,000 | - | - | 24.3.19 | 精算 | 24.3.30 | 3,397,000 | H22年度交付決定に係る増額分。 |
| 市町村の実施する特定健康診査等の事業への負担金 | | | (補助率:1/3) | 22.6.9外 | - | 23.4.20 | | | | |
| | | | 3,397,000 | 22.7.6 | 23.4.20外 | - | | | | |
| 鳥取県大腸がん検診特別推進支援補助 (平成23年度) | 北栄町外4町 | | 788,661 | - | - | 24.5.10外 | 精算 精算 | 24.5.17 | 340,000 | |
| 市町村が実施する大腸がん検診についてその経費の一部を補助 | | | (補助率:1/2) | 23.6.17外 | - | 24.4.6外 | | 24.5.22 | 50,000 | |
| | | | 390,000 | 23.10.19 | 24.4.6外 | - | | 計 | 390,000 | |
| 鳥取県8020運動推進事業費補助金 (平成19年度) | (社)鳥取県歯科医師会 | | 491,051 | - | - | 24.1.13 | 精算 | 24.1.20 | 100,000 | |
| 8020運動の普及啓発、具体的施策を支援するための助成 | | | (補助率:定額) | 23.9.26 | 23.11.10 | 24.1.10 | | | | |
| | | | 100,000 | 23.10.5 | 23.12.26 | - | | | | |
| 本庁執行分計 | | | | | | | | | 68,406,000 | |
| 出納機関執行分計 | | | | | | | | | 0 | |
| 単県分計 | | | | | | | | | 68,406,000 | |

(2-2)補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

(3)交付金 該当なし

(4)委託料

| 予算科目 (目) | 国補 単 別の別 | 委託料 の名称 | 委託契約 の 相手方 | 当初契約 | | | 入札等年月日 (契約保金納 付等年月日) | 完了 年月日 | 支出の状況 | | 備考 | |
|----------------|----------------|--|---------------------------|---------------------|---------------------|---------|----------------------------|-----------|----------------|-----------|------------|----|
| | | | | 予定価格 | (契約年月日) 契約額 | 契約期間 | | | 支出 区分 | 支出 年月日 | | 金額 |
| | | | | | | | | | | | | |
| 公衆衛生総務費 | | | | | | | | | | | | |
| 予定価格が20万円未満のもの | | | | | | | | | | 45,045 | | |
| 本庁執行分計 | | | | | | | | | | 45,045 | | |
| 出納機関執行分計 | | | | | | | | | | 0 | | |
| 目計 | | | | | | | | | | 45,045 | | |
| 結核対策費 | | | | | | | | | | | | |
| 予定価格が20万円未満のもの | | | | | | | | | | 138,977 | | |
| 本庁執行分計 | | | | | | | | | | 138,977 | | |
| 出納機関執行分計 | | | | | | | | | | 4,091,546 | 東・中・西福祉保健局 | |
| 目計 | | | | | | | | | | 4,230,523 | | |
| 予防費 | | | | | | | | | | | | |
| 予定価格が20万円未満のもの | | 平成23年度 保健所HIV・ 性感染症検 診等に係る検 体検査委託 料 | (株)ファール コバイオン システムズ | (23.4.1) @1,100外 | 23.4.1 ~ 24.3.31 | 23.3.24 | | 23.5.19 | 23.5.19 精算外 | 1,899,702 | | |
| 本庁執行分計 | | | | | | | | | | 1,899,702 | | |
| 出納機関執行分計 | | | | | | | | | | 1,899,702 | | |
| 目計 | | | | | | | | | | 1,899,702 | | |

(単位:円)

(単位:円)

| 予算科目 (目) | 国庫 単 位の 別 | 委託料の名称 | 委託契約の 相手方 | 当初契約 | | 完了年月日 | | 支出の状況 | | 備考 | | |
|-------------|-------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|----------------------|-----------------------------------|------------------------|-------------------------------|-------------|---------|---------|-----------|--|
| | | | | 予定価格 | 契約年月日 (契約額) 変更契約(最終) 契約額 | 契約期間 | 入札等年月 日 (契約額) 付等年月日) | 履行検査 年月日 | 支出区分 | | 支出 年月日 | 金額 |
| | | | | | | | | | | | | |
| 健康県づくり推進費 | 国補 | とっとりひきこもり生 活支援センター事業 委託 | 特定非営利 活動法人鳥 取青少年ピ アサポート | 6,438,000 | (23.4.1) 6,438,000 | 23.4.1 ~ 24.3.31 | (免除) | 24.3.31 | 概算 | 23.4.25 | 1,610,000 | |
| | | | | | | | | 23.4.13 | 戻入 | 23.7.20 | 1,609,000 | |
| | 国補 | かかりつけ医心の健 康対応力研修 | (社)鳥取県 医師会 外3 | 670,000 | (23.6.28) 670,000 | 23.6.28 ~ 24.3.31 | (免除) | 24.3.1 | 精算 | 24.5.22 | 595,396 | *かかりつけ医うつ病対 応力向上研修 *思春期精神疾患対応 力向上研修 |
| | | | | | | | | 24.5.8 | 外 | 外 | | |
| | 基金 | かかりつけ医と精神 科医との連絡会議委 託 | (社)鳥取県 医師会 | 457,000 | (23.6.28) 367,951 | 23.6.28 ~ 24.3.31 | (免除) | 24.3.31 | 精算 | 24.5.22 | 367,951 | |
| | | | | | | | | 24.5.8 | 外 | | | |
| | 基金 | 精神医療関係者研修 | (社)鳥取県 医師会 | 534,000 | (23.11.8) 534,000 | 23.11.8 ~ 24.3.31 | (免除) | 24.3.31 | 精算 | 24.5.22 | 534,000 | 新規 |
| | | | | | | | | 24.5.8 | 外 | | | |
| | 基金 | 自殺予防啓発に係る 広告掲載業務 | 広告代理店 ハチカル 外1 | 1,111,530 | (23.5.24 外) 1,111,530 | 23.5.24 外 ~ 24.3.31 | (免除) | 24.3.31 | 概算 | 23.6.6 | 1,111,530 | 新規 |
| | | | | | | | | 24.4.4 | 外 | | | |
| 基金 | 自殺予防啓発ポス ター・チラシ版下作成 | (株)エムア ン ドエムドット コー | 388,500 | (23.7.11) 388,500 | 23.7.11 ~ 23.7.29 | (免除) | 23.7.29 | 精算 | 23.9.14 | 388,500 | 新規 | |
| | | | | | | | 23.8.4 | 外 | | | | |
| 基金 | 睡眠キャンペーン キャラクターズミー 着ぐるみ | (株)ディ グ | 990,000 | (23.7.19) 535,500 | 23.7.19 ~ 23.8.31 | (免除) | 23.8.29 | 精算 | 23.9.22 | 535,500 | 新規 | |
| | | | | | | | 23.8.29 | 外 | | | | |

| 予算科目 (目) | 国補 単県 の別 | 委託料の名称 | 委託契約の 相手方 | 当初契約 | | | 完了 年月日 履行検査 年月日 | 支出の状況 | | | 備考 |
|--------------------|----------------|---|--------------------------------------|-----------|-----------|---------|--------------------------|-------|----------|------------|-------------------|
| | | | | 予定価格 | (契約年月日) | | | 支出区分 | 支出年月日 | 金額 | |
| | | | | | 契約額 | 契約期間 | | | | | |
| 健康県づくり推進 費 | 基金 | 眠れてますか睡眠 キャンペーン広告 | 大山乳業農 業協同組合 | 315,000 | (23.9.1) | 23.9.1 | 23.9.30 | 精算 | 23.10.26 | 315,000 | 新規 |
| | | | | | | | | | | | |
| | 基金 | 『みんなであえあう地 域づくりフォーラム』 会場制作 | 株式会社 ウエブプラ ン・プロモー ション | 900,375 | (23.9.7) | 23.9.7 | 23.10.8 | 精算 | 23.10.26 | 577,500 | |
| | | | | | | | | | | | |
| | 国補 | 糖尿病疾病管理強化 対策事業委託 | 社団法人鳥取 県医師会 | 1,156,000 | (23.5.30) | 23.5.30 | 24.3.31 | 精算 | 24.5.22 | 496,424 | 新規 |
| | | | | | | | | | | | |
| | 単県 | 「健康づくり文化推進 事業」業務実施委託 | 株式会社よみ うり企画 | 5,111,000 | (23.5.24) | 23.5.24 | 24.3.31 | 概算 | 23.6.21 | 2,100,000 | 新規、プロポーザル |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | 単県 | 鳥取県ケータイで健 康づくりウォーキング 推進事業システム整 備業務委託 | 富士通株式会 社鳥取支店 | 7,775,000 | (24.1.11) | 24.1.11 | 24.3.31 | 精算 | 24.4.27 | 7,774,935 | 新規、プロポーザル |
| | | | | | | | | | | | |
| | 単県 | ウォーキング立県19 のまちを歩こう実施業 務委託 | 「ウォーキング 立県19のまち を歩こう」実行 委員会 | 2,341,000 | (23.4.1) | 23.4.1 | 24.3.31 | 概算 | 23.5.12 | 2,341,000 | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 予定価格が20万 円未満のもの | | | | | | | | | | | |
| 本庁執行分計 | | | | | | | | | | 25,394,928 | |
| 出納機関執行分 計 | | | | | | | | | | 467,980 | 東部、西部、日野福祉 保健局 |
| 目計 | | | | | | | | | | 25,862,908 | |

(単位:円)

| 予算科目 (目) | 国補 単 の別 | 委託料の名称 | 委託契約 の 相手方 | 当初契約 | | | 入札等年月日 (契約保証金納付等 年月日) | 完了 年月日 | 支出の状況 | | | 備考 | |
|-------------|---------------|-----------------------------|------------------|------------|--|---|------------------------------|--|----------|---|--|----------------------------|----|
| | | | | 予定価格 | (契約年月日) 契約額 | 契約期間 | | | 契約形態 | 支出区分 | 支出 年月日 | | 金額 |
| | | | | | | | | | | | | | |
| 生活習慣病予防対策費 | 国補 | むし歯予防フッ化物洗口事業委託 | (社)鳥取県歯科医師会 | 290,000 | (23.6.23) 3,381,000 (24.3.13) 2,337,000 (23.4.14) 290,000 | 23.6.23 ~ 24.3.31 ~ 23.4.14 ~ 23.6.30 | 23.6.21 (免除) 随 (免除) | 24.3.31 24.5.7 23.6.21 23.7.8 | 精算 精算 | 24.5.22 | 2,028,792 | | |
| | 単県 | 歯の衛生週間事業委託料 | (社)鳥取県歯科医師会 | 290,000 | () | ~ | 随 | 23.7.8 | 精算 | 23.7.27 | 290,000 | 歯科医療に関し専門的技術、知識を有しているため | |
| | 単県 | 県民健康対策調査研究事業委託料 | 県健康対策協議会 | 13,969,000 | (23.4.1) 13,969,000 | 23.4.1 ~ 24.3.31 | (免除) | 24.3.31 24.5.28 | 概算 | 23.6.16 23.8.1 23.10.31 24.1.30 計 | 7,819,000 1,802,000 2,583,000 1,765,000 13,969,000 | 事業開始時からの情報蓄積があり、個人情報を扱うため。 | |
| | 国補 | 子どもの口腔機能向上のための歯科医師対応力向上研修委託 | (社)鳥取県歯科医師会 | 648,000 | (23.6.27) 648,000 | 23.6.27 ~ 24.3.31 | 随 | 24.3.31 23.5.7 | 精算 | 24.5.22 | 580,240 | 歯科医療に関し専門的技術、知識を有しているため。 | |
| | 単県 | 元中部健康増進センターの機械警備委託料 | (株)ALS OK山陰 | 264,600 | (23.4.1) 201,600 | 23.4.1 ~ 24.3.31 | 随 | 24.3.31 | 精算 | 23.6.3 外 | 201,600 | | |
| | 単県 | 元中部健康増進センターの自家用電気工作物保安管理委託料 | (財)中国電気保安協会 | 203,679 | (23.4.1) 203,679 | 23.4.1 ~ 24.3.31 | 随 | 24.3.31 | 前金 | 23.4.19 | 203,679 | | |
| | 国補 | 鳥取県院内がん登録情報センター運営に係る委託契約 | 国立大学法人鳥取大学 | 1,783,000 | (23.11.28) 1,783,000 | 23.11.28 ~ 24.3.31 | (免除) | 24.3.31 24.5.21 | 精算 | 24.5.28 | 1,478,881 | 新規 | |
| | 国補 | 鳥取県がん診療連携会放射線治療部会の運営に係る委託契約 | 国立大学法人鳥取大学 | 473,000 | (23.12.20) 473,000 | 23.12.20 ~ 24.3.31 | (免除) | 24.3.31 24.5.21 | 精算 | 24.5.28 | 69,510 | 新規 | |

| 予算科目 (目) | 国補 単 の 別 | 委託料の名称 | 委託契約 の 相手方 | 当初契約 | | | 入札等年月日 (契約保証金納付等 年月日) | 完了 年月日 | 支出の状況 | | | 備考 | |
|-------------|-------------------|--------------------------------|------------------|-----------|-------------------------|---------------------|-----------------------------|------------|-------|-------------------|-------------------|---------------------------|------------|
| | | | | 予定価格 | (契約年月日) | | | | 契約形態 | 支出区分 | 支出 年月日 | | 金額 |
| | | | | | 変更契約(最終) | 契約期間 | | | | | | | |
| 生活習慣病予防対策費 | 単 | 健康政策事業に係る新聞広告掲載業務 | (株)新日本海新聞社 | 5,203,800 | (23.9.16) ~ (23.12.13) | 23.10.1 ~ 24.3.31 | 23.9.8 (免除) | 23.10.1 外 | 精算 | 23.11.14 外 | 2,937,375 | 新聞広告の掲載のため | |
| | 単 | 肝臓がん検診従事者講習会の開催等に関する事業委託 | 県健康対策協議会 | 287,000 | (23.4.1) ~ (23.4.1) | 23.4.1 ~ 24.3.31 | (免除) | 24.3.31 外 | 精算 | 23.8.1 ~ 23.10.31 | 45,000 242,000 | | |
| | 国 | 保健所肝炎ウイルス健診に係る検体検査業務 | (社)ファルコバイオシステムズ | 391,400 | (23.4.1) @260円外 | 23.4.1 ~ 24.3.31 | 23.3.23 (免除) | 24.3.31 外 | 精算 | 23.5.23 外 | 158,949 | 電子入札(オープンカウンター方式) | |
| | 国 | がんと向き合うフォーラム運営業務 | 流通(株) | 820,000 | (23.11.4) ~ (23.11.19) | 23.11.4 ~ 23.11.19 | 23.10.24 (免除) | 23.11.19 | 精算 | 23.12.19 | 749,116 | 新規 | |
| | 国 | がんと向き合うフォーラム開催用ポスター・チラシの版下作製業務 | (株)シセイ堂デザイン | 245,000 | (23.10.12) ~ (23.10.19) | 23.10.12 ~ 23.10.19 | 23.10.11 (免除) | 23.10.19 外 | 精算 | 23.11.7 | 199,500 | 新規 | |
| | 国 | 肝炎ハンドブックの版下作製業務 | (株)シセイ堂デザイン | 498,000 | (24.1.27) ~ (24.2.24) | 24.1.27 ~ 24.2.24 | 24.1.25 (免除) | 24.2.24 外 | 精算 | 24.3.21 | 483,000 | 新規 | |
| | 国 | がん検診受診率向上総合啓発業務 | (株)シセイ堂デザイン | 7,350,000 | (23.9.16) ~ (23.11.30) | 23.9.16 ~ 23.11.30 | 23.6.29 (免除) | 23.11.16 外 | 精算 | 23.12.9 | 7,342,125 | 新規 プロポーザル方式 | |
| | 国 | 肝炎治療特別促進事業審査支払事務委託料 | 県国民健康保険団体連合会 外1 | - | (20.4.25) @111,600外 | 20.4.1 ~ 24.3.31 | (免除) | 24.3.31 外 | 精算 | 23.4.20 外 | 571,372 | 厚生労働省の通知により、委託先が指定されているため | |
| | 予定価格が20万円未満のもの | | | | | | | | | | | 1,272,254 | |
| | 本庁執行分計 | | | | | | | | | | | 32,822,393 | |
| | 出納機関執行分計 | | | | | | | | | | | 1,798,542 | 東・中・西福祉保健局 |
| | 目計 | | | | | | | | | | | 34,620,935 | |

(4-2)委託料(他課から予算の配当替えをうけて執行したもの)

| 予算科目 (目) | 国単 の別 | 委託料 の名称 | 委託契約 の相手方 | 当初契約 | | | 完了 | | 支出の状況 | | | 備考 |
|----------------|----------|--------------------------------|--------------|-----------|---------|---------|---------------------------------|------|----------|------------|-------------------------------------|----|
| | | | | 予定価格 | (契約年月日) | | 入札等年月日 (契約保証金 納付等年月 日) | 支出区分 | 支出年月日 | 金額 | | |
| | | | | | 契約額 | 契約期間 | | | | | 履行検査 年月日 | |
| 母子保健費 | 単県 | 県健康対 策調査研究 事業委託料 | 県健康対 策協議会 | (23.4.1) | 23.4.1 | 24.3.31 | 24.3.31 | 概算 | 23.6.16 | 275,000 | 事業開始時からの情 報蓄積があり、個人情 報を扱ったため。 | |
| | | | | 375,000 | ~ | 24.3.31 | 24.5.28 | 概算 | 23.10.31 | 100,000 | | |
| 労政総務費 | 単県 | 外食栄養成 分表示拡大 事業に關す る委託 | 鳥取県栄 養士会 | (23.5.25) | 23.5.25 | 24.3.31 | 24.3.31 | 概算 | 23.8.8 | 2,500,000 | | |
| | | | | 5,455,000 | ~ | 24.3.31 | 24.4.17 | 概算 | 24.3.22 | 2,955,000 | | |
| 労政総務費 | 単県 | 食育レポー ト活動事業 に關する委 託 | 鳥取短期 大学 | (23.4.1) | 23.4.1 | 24.3.31 | 24.3.31 | 概算 | 23.6.2 | 1,500,000 | | |
| | | | | 4,757,000 | ~ | 24.3.31 | 24.5.7 | 概算 | 23.8.12 | 1,500,000 | | |
| 予定価格が20万円未満のもの | | | | | | | | | | 78,750 | | |
| 本庁執行分計 | | | | | | | | | | 10,665,750 | | |
| 出納機関執行分計 | | | | | | | | | | 0 | | |
| 目計 | | | | | | | | | | 10,665,750 | | |

(単位:円)

18 工事請負費調べ 該当なし

18-2 工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地

(平成24年3月31日現在)

| 行政 普通財産 の区分 | 機関名又は 施設名等 | 所在地 | 前年度末 | | 本年度異動状況 | | | | | | 本年度末 | | 備考 | |
|-------------------|----------------------------------|--------|------------|-----------|---------|----------|-----------|-----------|-------------|------------|------------|-----------|-----------------|--|
| | | | 面積 (㎡) | 価額 (円) | 増減 別 | 異動日 | 面積 (㎡) | 価額 (円) | 増減理由 | 登記 年月日 | 面積 (㎡) | 価額 (円) | | |
| 普通財産 | 鳥取県立東 部健康増進 センター (いなばじ) | 鳥取市松原 | 5,155.76 | 不明 | 増加 | | | | | | 5,155.76 | 不明 | | |
| | | | 3,379.00 | 不明 | 減少 | | | | | | 3,379.00 | 不明 | | |
| | 鳥取県立東 部健康増進 センター (いなばじ) | 鳥取市立川町 | 115,518.69 | 不明 | 増加 | 23.3.31 | 1,808.85 | 不明 | 錯誤のた め修正 | | 117,327.54 | 不明 | 未利用 財産有 り | |
| | | | 19,456.37 | 不明 | 減少 | | | | | | 19,456.37 | 不明 | 未利用 財産有 り | |
| 計 | | | 143,509.82 | | | 1,808.85 | | | | 145,318.67 | | | | |
| 合計 | | | 143,509.82 | | | 1,808.85 | | | | 145,318.67 | | | | |

イ 建物

(平成24年3月31日現在)

| 行政・普通財産の区分 | 機関名又は施設名等 | 所在地 | 前年度末 | | 本年度異動状況 | | | | | 本年度末 | | 備考 |
|------------|----------------|-------|----------|---------------|---------|-----|--------|--------|------|----------|---------------|---------|
| | | | 面積 (㎡) | 価額 (円) | 増減別 | 異動日 | 面積 (㎡) | 価額 (円) | 増減理由 | 登記年月日 | 面積 (㎡) | |
| 行政財産 | 鳥取県立精神保健福祉センター | 鳥取市江津 | 1,013.41 | 208,485,849 | 増加 | | | | | 1,013.41 | 208,485,849 | |
| 計 | | | 1,013.41 | 208,485,849 | 減少 | | | | | 1,013.41 | 208,485,849 | |
| 普通財産 | 鳥取県立東部健康増進センター | 鳥取市松原 | 2,583.54 | 436,555,403 | 増加 | | | | | 2,583.54 | 436,555,403 | 未利用財産有り |
| | | | | | 減少 | | | | | | | |
| | | | 3,035.39 | 791,833,538 | 増加 | | | | | 3,035.39 | 791,833,538 | 未利用財産有り |
| 計 | | | 5,618.93 | 1,228,388,941 | 減少 | | | | | 5,618.93 | 1,228,388,941 | |
| 合計 | | | 6,632.34 | 1,436,874,790 | | | | | | 6,632.34 | 1,436,874,790 | |

ウ 山林 該当なし

エ 不動産売却等 該当なし

オ 財産の交換 該当なし

カ 不動産 (船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機) 該当なし

キ 物 権 該当なし

ク 無体財産権 (特許権、著作権、商標権、実用新案権等) 該当なし

ケ 有価証券 該当なし

コ 出資による権利

(平成24年3月31日現在)

| 区 分 | 前年度末 (数量、金額) | 本 年 度 中 | | 本年度末 (数量、金額) | 法 人 名 | 備 考 |
|------|-----------------|---------|--------|-----------------|------------------|-----|
| | | 増 | 減 | | | |
| 出えん金 | 円 200,000 | 円 - | 円 - | 円 200,000 | 財団法人 鳥取県保健事業団 | |
| 合 計 | 200,000 | - | - | 200,000 | | |

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成24年3月31日現在)

| 種 別 | 前年度末 | 本 年 度 中 | | 本年度末 | 備 考 |
|--------------|--------|---------|---------|--------|-----|
| | | 購 入 額 | 使 用 額 | | |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | |
| 郵便切手類 | 19,580 | 244,830 | 227,620 | 17,210 | |
| 収入印紙 | - | - | - | - | |
| 収入証紙 | - | - | - | - | |
| タクシークーポン券 | - | - | - | - | |
| 鉄道バスプリペイドカード | - | - | - | - | |
| 合 計 | 19,580 | 244,830 | 227,620 | 17,210 | |

イ タクシーチケットの受払状況

(平成24年3月31日現在)

| 前年度末未使用枚数 | 本 年 度 中 | | 本年度末未使用枚数 |
|-----------|---------|----------------|-----------|
| | 購 入 枚 数 | 使用枚数及び金額 | |
| 33枚 | 90枚 | 75枚 57,190円 | 48枚 |

(3) 基金

(鳥取県自殺対策緊急強化基金)

(平成24年3月31日現在)

| 種 別 | 前年度末 | 本 年 度 中 | | 本年度末 | 備 考 |
|-------|------------------------------|-----------------------------|--------------------|------------------------------|----------|
| | | 増 | 減 | | |
| (内閣府) | (88,012,361)円 | (41,434,134)円 | (43,955,269)円 | (85,491,226)円 | 5月31日取崩し |
| 現金 | 113,635,573 | 41,434,134 | 25,623,212 | 129,446,495 | |
| (厚労省) | (5,070,000)円 | (0)円 | (901,951)円 | (4,168,049)円 | 5月31日取崩し |
| 現金 | 5,070,000 | 0 | 0 | 5,070,000 | |
| 合 計 | (93,082,361)円 118,705,573 | (41,434,134)円 41,434,134 | (44,857,220)円 0 | (89,659,275)円 134,516,495 | |

(鳥取県ワクチン接種緊急促進基金)

(平成24年3月31日現在)

| 種 別 | 前年度末 | 本 年 度 中 | | 本年度末 | 備 考 |
|-----|-------------------------------|-------------------------------|------------------------------|-------------------------------|----------|
| | | 増 | 減 | | |
| 現金 | (463,258,000)円 533,602,000 | (239,532,819)円 239,532,819 | (343,957,000)円 70,344,000 | (358,833,819)円 702,790,819 | 5月25日取崩し |
| 合 計 | (463,258,000)円 533,602,000 | (239,532,819)円 239,532,819 | (343,957,000)円 70,344,000 | (358,833,819)円 702,790,819 | |

(4) 債 権

(平成24年3月31日現在)

| 債権の名称 | 前年度末 | | 本年度中 | | | | 本年度末 | | 備考 |
|------------------------------|-----------------|----|------|----|----------------|----|-----------------|----|----|
| | 金額 | 件数 | 増 | | 減 | | 金額 | 件数 | |
| | | | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | | | |
| 鳥取県保健事業 団総合保健セン ター用地貸付 | 円 74,982,259 | 1 | 円 | 0 | 円 6,816,569 | 0 | 円 68,165,690 | 1 | |
| 旧中部健康増進 センター貸付料 | 10,264,984 | 2 | | 0 | 2,566,246 | 0 | 7,698,738 | 2 | |
| 旧中部健康増進 センター配電線 用地貸付料 | 114,000 | 1 | | 0 | 28,500 | 0 | 85,500 | 1 | |
| 「ウェルネス・ イン因幡路」用 地 | 130,055,068 | 1 | | 0 | 5,002,118 | 0 | 125,052,950 | 1 | |
| | | | | | | | | | |
| 合 計 | 215,416,311 | 5 | | 0 | 14,413,433 | 0 | 201,002,878 | 5 | |

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地(行政財産なし)

| 行政・普通財産の区分 | 貸付(使用許可)目的 | 所在地 | 数量又は面積 | 貸付(使用許可)年月日 | 当初貸付(使用許可)年月日 | 貸付(使用許可)期間 | 貸付(使用)料(円) | | 貸付(使用許可)先 | | 備考 |
|------------|-----------------------|-----------|---|-------------------|--|---------------------------------------|--------------------|--------------------|---------------------------------|-----------------|----|
| | | | | | | | 単価 | 本年度の貸付(使用)料 | 住氏 | 所名 | |
| 普通財産 | 電力供給のための配電線施設設置 | 東伯郡湯梨浜町南谷 | 電柱9本 支線5本 支柱3本 管路1.52㎡ 支柱1本 | 22.4.1 | 57.7.15 59.12.10 3.9.10 11.4.1 17.4.1 20.7.25 | 22.4.1 ~ 27.3.31 | 28,500円 | 28,500円 | 倉吉市駄経寺町245-6 中国電力(株)倉吉営業所 | 元中部健康増進センター用地 | |
| | (財)保健事業団中部支部駐車場 | " | 94.5㎡ 161.25㎡ | 22.9.1 22.8.30 | 12.4.1 22.9.1 22.8.30 | 22.9.1~27.3.31 22.8.30 ~27.3.31 | 58,785円 85,468円 | 58,785円 85,468円 | 鳥取市富安二丁目94番4 (財)鳥取県保健事業団 | " | |
| | 「ウエルネス・イン因幡路」用地 | " | 5,155.76㎡ | 19.3.26 | 19.3.26 | 19.3.26 ~ 49.3.25 | 5,002,118円 | 5,002,118円 | 神奈川県横浜市中区山下町24番地605(株)シ ンリョー | 会社分割による契約書名義変更有 | |
| | (財)鳥取県保健事業団総合保健センター用地 | 鳥取市立川町6丁目 | 3,379.00㎡ | 4.7.2 | 4.7.2 | 4.7.2 ~ 34.3.31 | 6,816,569円 | 6,816,569円 | 鳥取市富安二丁目94番4 (財)鳥取県保健事業団 | | |
| 計 | | | | | | | | 11,991,440円 | | | |
| 合計 | | | | | | | | 11,991,440円 | | | |

イ 建物

| 行政・普通財産の区分 | 貸付(使用許可)目的 | 所在地 | 数量又は面積 | 貸付(使用許可)年月日 | 当初貸付(使用許可)年月日 | 貸付(使用許可)期間 | 貸付(使用)料(円) | | 貸付(使用許可)先 | | 備考 |
|------------|--------------------|-----------|-------------------|-------------------|-------------------|---------------------------------------|------------------------|------------------------|-----------------------------|-------------|----|
| | | | | | | | 単価 | 本年度の貸付(使用)料 | 住氏 | 所名 | |
| 普通財産 | (財)鳥取県保健事業団中部支部として | 東伯郡湯梨浜町南谷 | 43.91㎡ 149.41㎡ | 22.9.1 22.8.30 | 22.9.1 22.8.30 | 22.9.1~27.3.31 22.8.30 ~27.3.31 | 866,586円 1,555,407円 | 866,586円 1,555,407円 | 鳥取市富安二丁目94番4 (財)鳥取県保健事業団 | 元中部健康増進センター | |
| 計 | | | | | | | | 2,421,993円 | | | |
| 合計 | | | | | | | | 2,421,993円 | | | |

(2) 物品 (1品の取得価格が100万円以上のもの)

| 品名 | 数量 | 規格・銘柄 | 貸付期間 | 貸付料(円) | | 住所 | 使用場所 | 貸付目的 | 備考 |
|-------------------------|----|---|------------------------|----------|---------|-----------------------------|-----------|--------------------------|----|
| | | | | 単価 | 本年度の貸付料 | | | | |
| 自動解析装置 心電図解析機 | 1 | フクダ電子 株 FCP-3201 | 23.2.1 ~ 25.3.31 | 単価 無料 | 0円 | 鳥取市富安二丁目94番4 (財)鳥取県保健事業団 | 鳥取県保健事業団 | 旧東部の健康増進センターの物品を図るため | |
| 自動解析装置 心電図解析機 | 1 | フクダ電子 株 FCP-3201 | " | 単価 無料 | 0円 | " | " | 旧中部の健康増進センターの物品を図るため | |
| 解析機能付 6チャンネル 心電図計 | 1 | 日本光電子 工業(株)加代 オプティクス VECG-8310 | " | 単価 無料 | 0円 | 鳥取市富安二丁目94番4 (財)鳥取県保健事業団 | 鳥取県保健事業団 | 旧西部の健康増進センターの物品を図るため | |
| 簡易型陰圧 式HEPA 空気清浄機 | 2 | 米國ENVIRCO 社 株式 がーと・717カリ ー | 21.4.1 ~ 24.3.31 | 単価 無料 | 0円 | 境港市米川町44 鳥取県済生会境港総合病院 | 済生会境港総合病院 | 第二種感染症指定医療機関としての機能を高めるため | |
| " | 1 | " | " | 単価 無料 | 0円 | 倉吉市東昭和町150 鳥取県立厚生病院 | 鳥取県立厚生病院 | " | |
| " | 3 | " | " | 単価 無料 | 0円 | 鳥取市江津730 鳥取県立中央病院 | 鳥取県立中央病院 | " | |
| 合計 | | | | | 0円 | | | | |

- 2 1 借受不動産明細調べ 該当なし
- 2 2 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ 該当なし
- 2 3 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ 該当なし
- 2 4 寄附物件の受納状況調べ 該当なし
- 2 5 備品の処分状況調べ 該当なし
- 2 6 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし
- 2 7 貸付金等状況調べ 該当なし
- 意見・要望等 なし